

ACTION COMICS

Choukijin RyuKoOH Denki

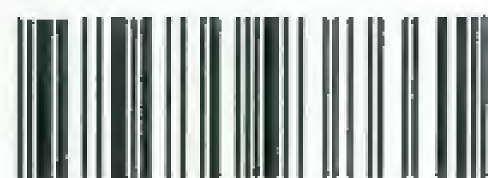
超機人 龍虎王伝奇 下巻

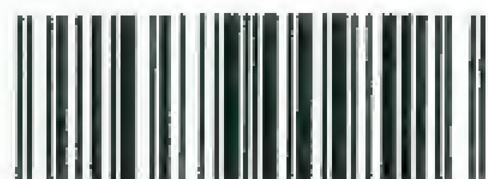
Takanobu Terada
Masayuki Fujihala

原作:寺田貴信(バンプレスト)
作画:富士原昌幸

双葉社

COVER ILLUSTRATION:Masayuki Fujihala
COVER DESIGN:Kenji Nojima(studio 108)


9784575938661


1929979009526

ISBN4-575-93866-1
C9979 ¥952E
雑誌50161-95
定価：本体952円+税

超機人
龍虎王伝奇
Choukijin RyuKoOH Denki

©BANPRESTO

SRWプロデューサー寺田貴信＋鋼の熱筆師富士原昌幸！

最強のコンビが描く、スーパーロボット大戦αサーガ異聞!!

上下巻同時発売！

真の龍王機との決着、そして新たなる戦いへ！

物語はさらに深まる!!

FUTABASHA

原作：寺田貴信（バンプレスト）

作画：富士原昌幸

双葉社

双葉社のスーパーロボットコミックシリーズ　絶賛発売中！

スーパーロボット大戦IMPACTコミック

衝撃騎士団（インパクトナイツ）

環望

―スーパーロボット大戦α外伝コミック―

鋼の救世主

富士原昌幸

ゲッターロボアーク

原作：永井豪／作画：石川賢＆ダイナミックプロ

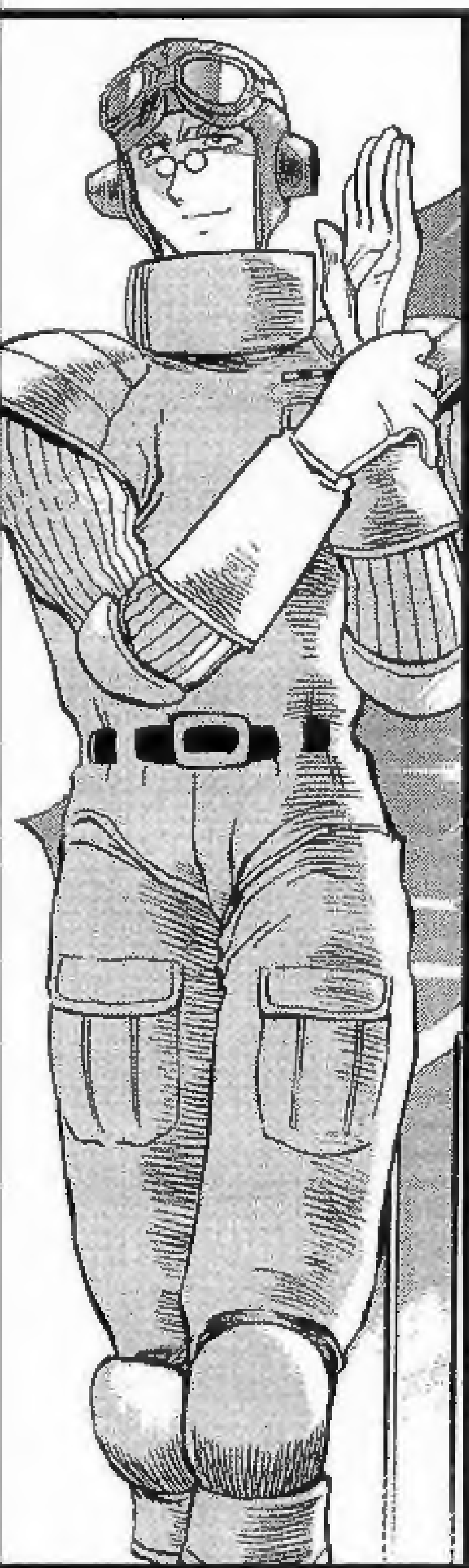
マジンカイザー

原作：永井豪／作画：津島直人

スーパーロボット烈伝

原作：永井豪／作画：石川賢＆ダイナミックプロ


ACTION COMICS
超機人
龍虎王伝奇
Choukijin RyuKoOH Denki
原作：寺田貴信（バンプレスト）
下巻
作画：富士原昌幸
FUTABASHA



CONTENTS

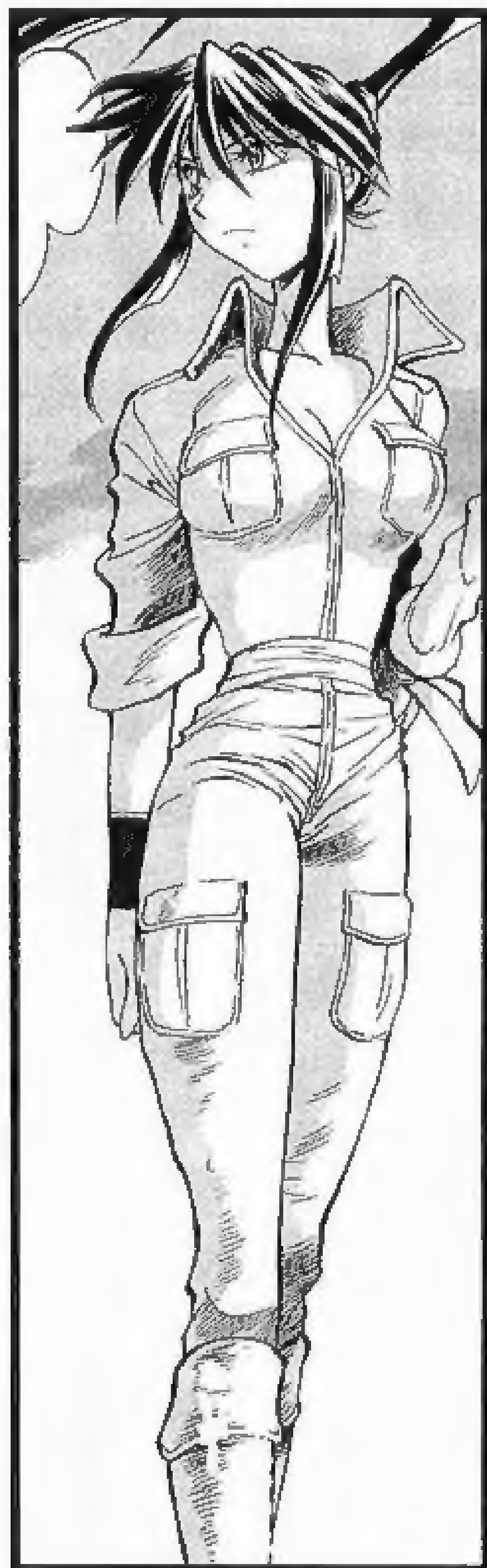
第伍話 応龍咆吼 ———— 3

第陸話 乾坤一擲 ———— 55

第二部

第壱話 魔都邂逅 ———— 113

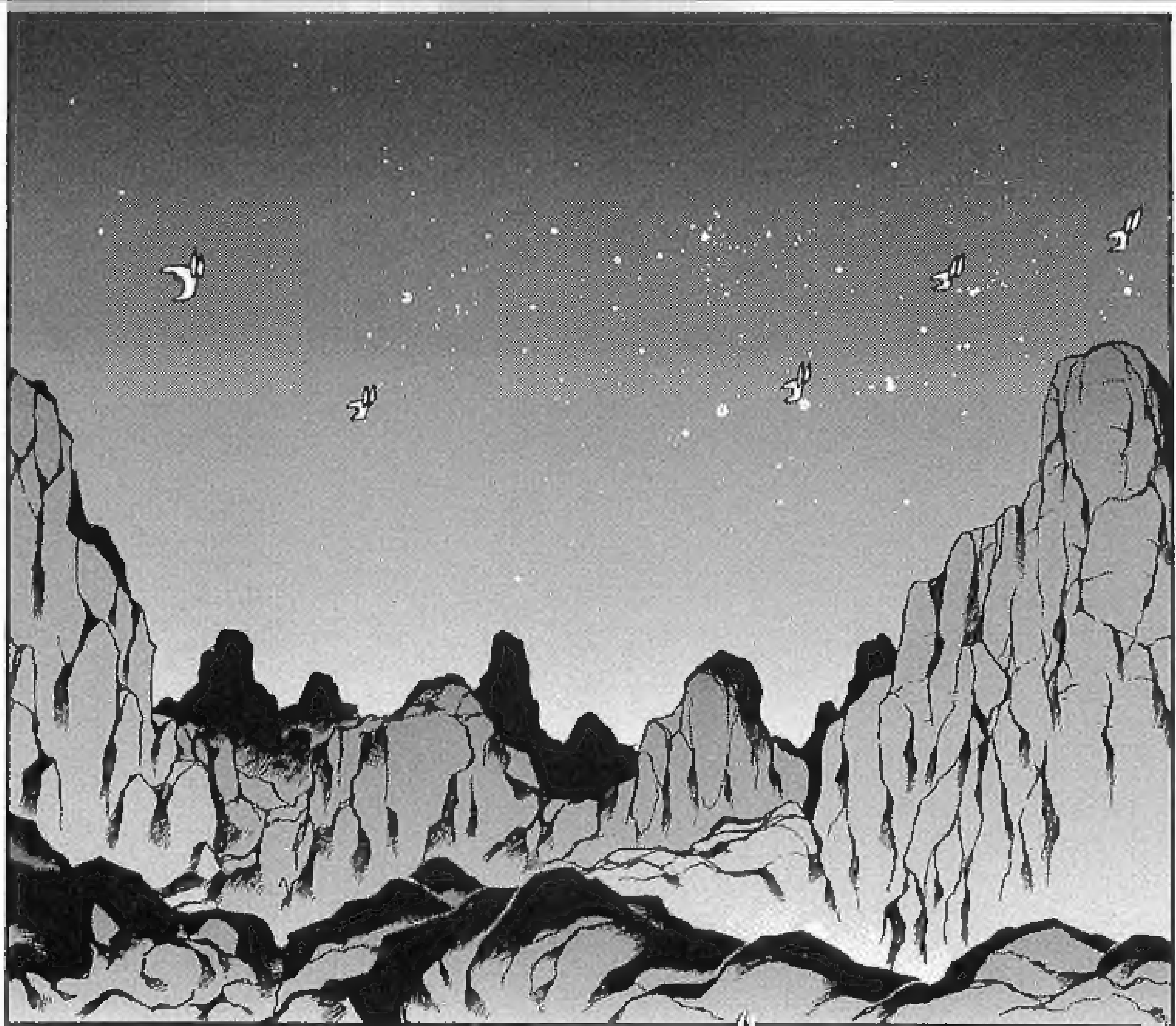
第弐話 轟龍起動 ———— 154



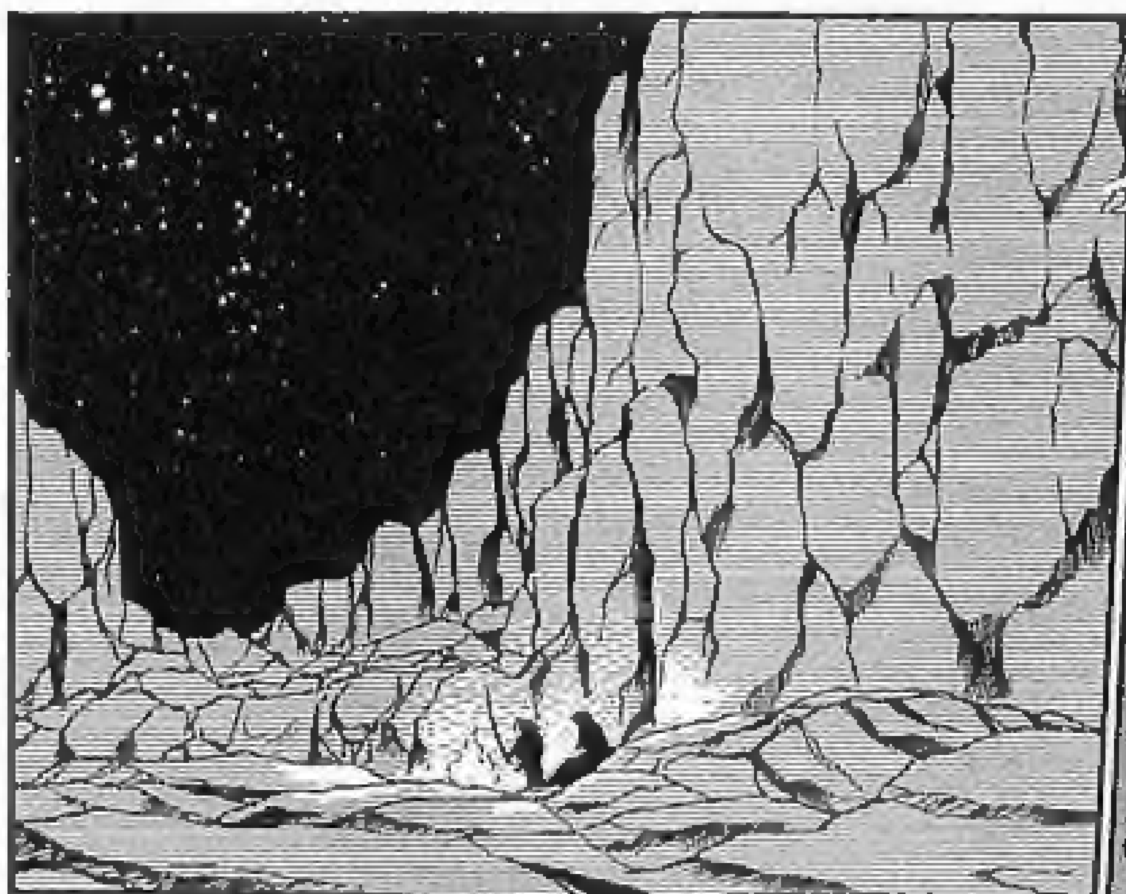


第五話 応龍咆吼


超機人
龍虎王伝奇








…孫(ソン)…
孫(ソン)光龍(ガンロン)…？


ええ…
それが私が追っている男の名前…
知る限りでは8つ目の偽名よ
何者なんだ?


バラルのエージェント…
グリムズ財団やさまざまな戦争屋の間で暗躍しているわ
人間…なのか?
…どうかしら?
少なくとも逃げ足と変わり身の早さ以外は人並みだったけど


……
よく知っているようだな
………
まあ色々とね

…では そいつの …いや バラルの 目的は 何だ？

とりあえずは 超機人の 発掘…

彼は そのために 人手を必要と していたわ

人手 …？

あれだけの 科学力を 持ちながらか？

調べた限りでは バラルはそれほど 大きな組織じゃない …

配下の 人間の数も 決して 多くはないのよ

…解せんな さっきの 巫支祈を 使えば 発掘に人手など 不要だろうに

妖機人 そのものの数が 少ないか…

別の 使用目的があると 考えるのが 妥当ね

もしかしたら 超機人が 作られた理由と 何らかの関係が あるのかも しれない

……

…あの時 龍王機は…

我が名は 龍王機

人界を 守護する 超機人なり

汝 人界の 救済を望まば 吾 神体を以て 汝の意を遂げん

で でも…

言い伝えでは 彼らはただの 破壊神 だって…

だから あたしたちの一族は 千年も前から この蚩尤塚を 守ってきたんだ!

…文麗の言った 破壊神とは 妖機人のことなのか …?

ならば 超機人は それらと戦うために 造られた…?

ともかく バラルはグリムズに 自分たちの技術を 提供し… 見返りとして 人手を要求した

その中の多くは 雀王機と武王機の 発掘に従事し…

残りはあの 小機人とやらに 改造されたと いうわけか…

ええ… 各国の 諜報部員たちと 一緒にね

…奴ら 世界征服でも 企んで いるのか?

…あながち 冗談では なくてよ

私たち人間も
…いつだって
同じことを
考えているもの

そうだな…
超機人や妖機人が
甦らずとも
いずれ
俺たちの世界には
大きな戦が
起きるだろう…

…でも
その代償は
人間自らの手で
払わなければ
ならない

だからこそ
私は
バラルを
倒したいのよ

彼らがさらに
巨大な組織を
作り上げない
うちに…

私が
生きている
間に…

……
ああ…

後の時代に
バラルという
負の遺産を
残すわけには
いかん…

あ…
う…
う…

文麗
…


どうしたの…
大丈夫？
さ…
寒いよ…
隆馬…


安心しろ文醍
オレはここだ…
隆馬…
……！
髪が…
魂を吸われている…
あの筒の力に限界が来ていたのか…

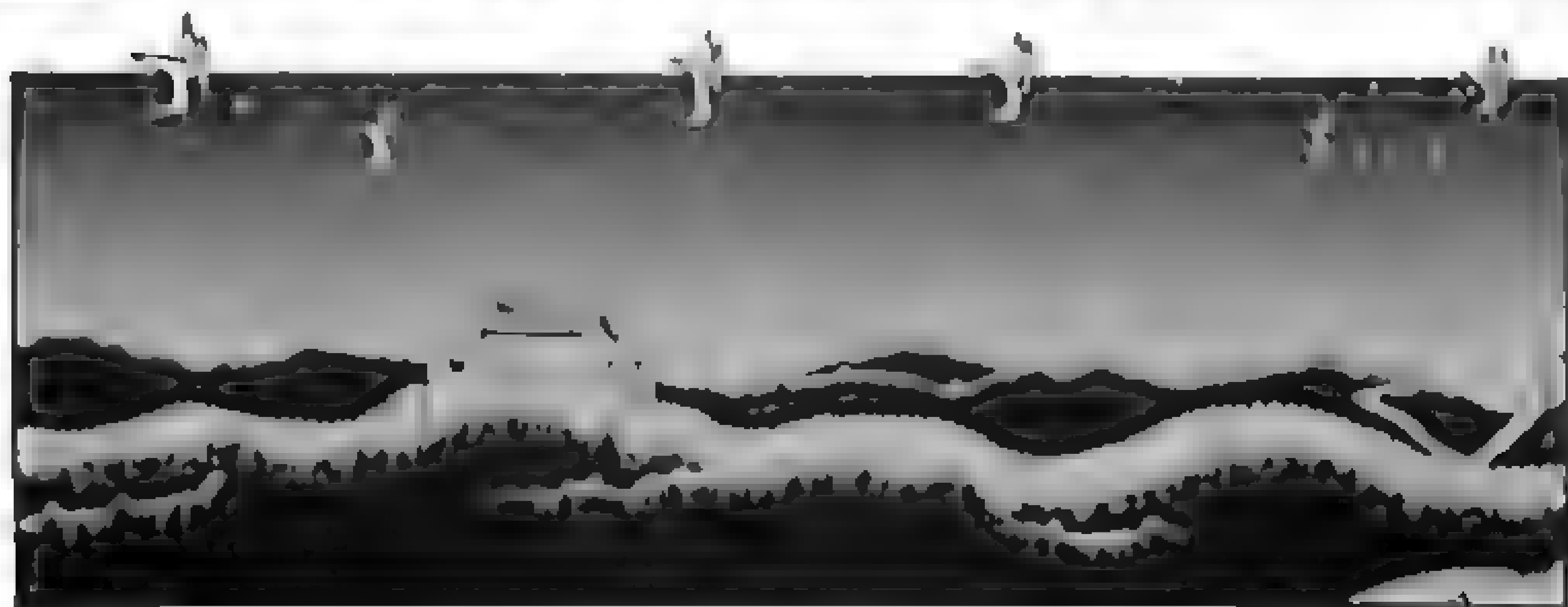

お…おかしいね…
一緒に戦うって決めたのに……
何だか震えが止まんないよ…
オレよりも多く戦ったばかりに…
文麗…

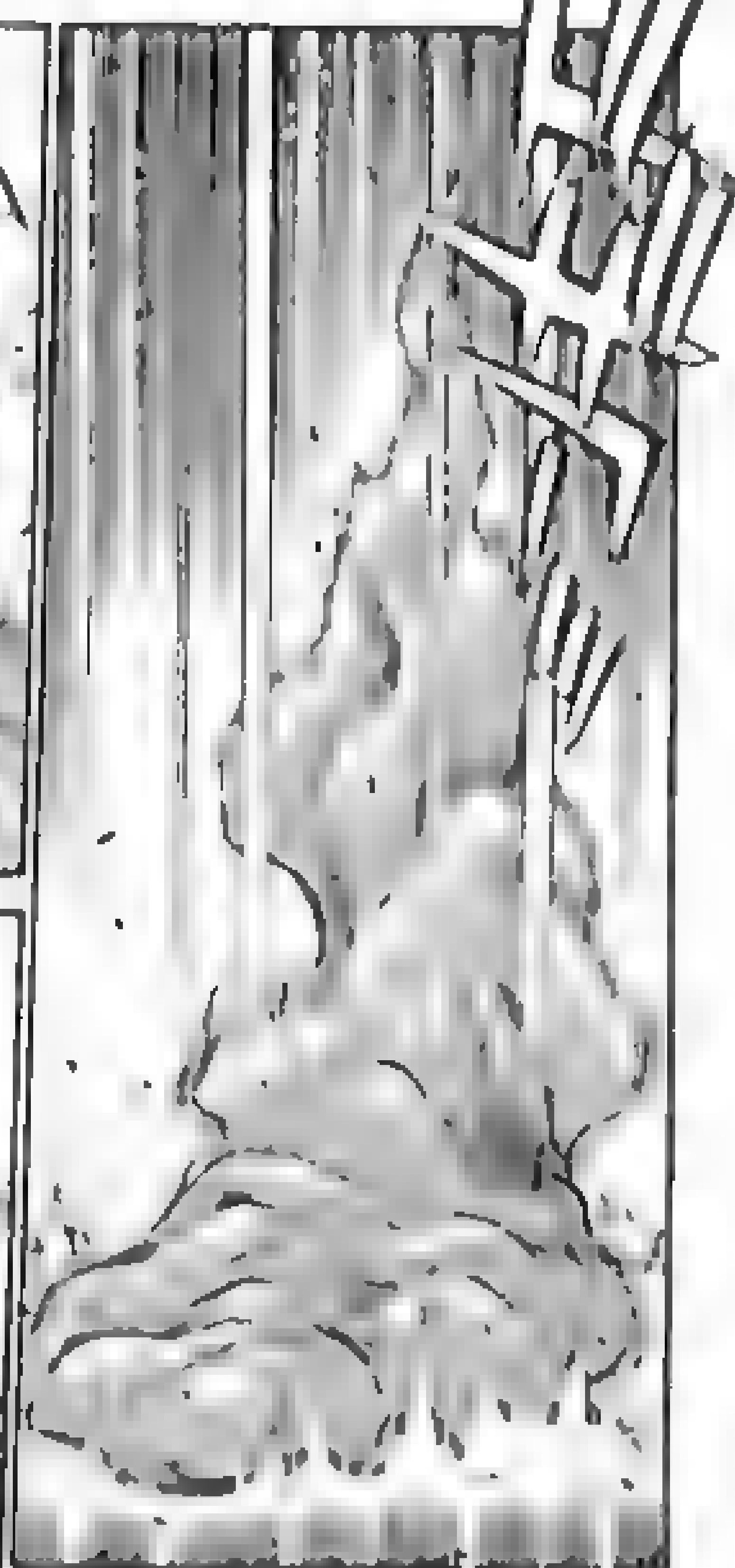

…気にするな…
オレも同じだ…


……………
隆馬
……

外を見てくるわ
龍と虎が スネると いけないから
……
たのむ…
ふふ…
私の出る幕じゃないわね

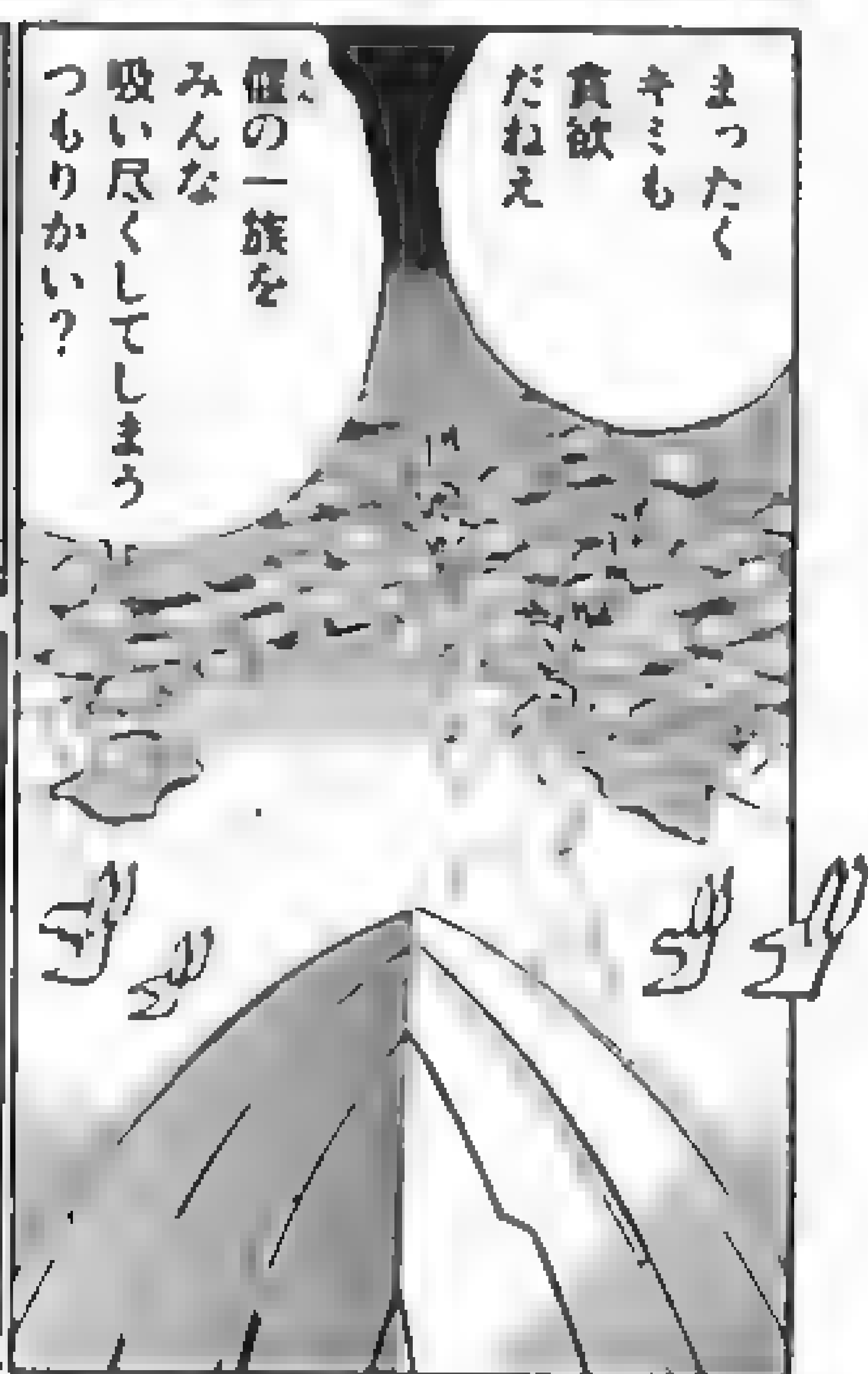

ないのです…



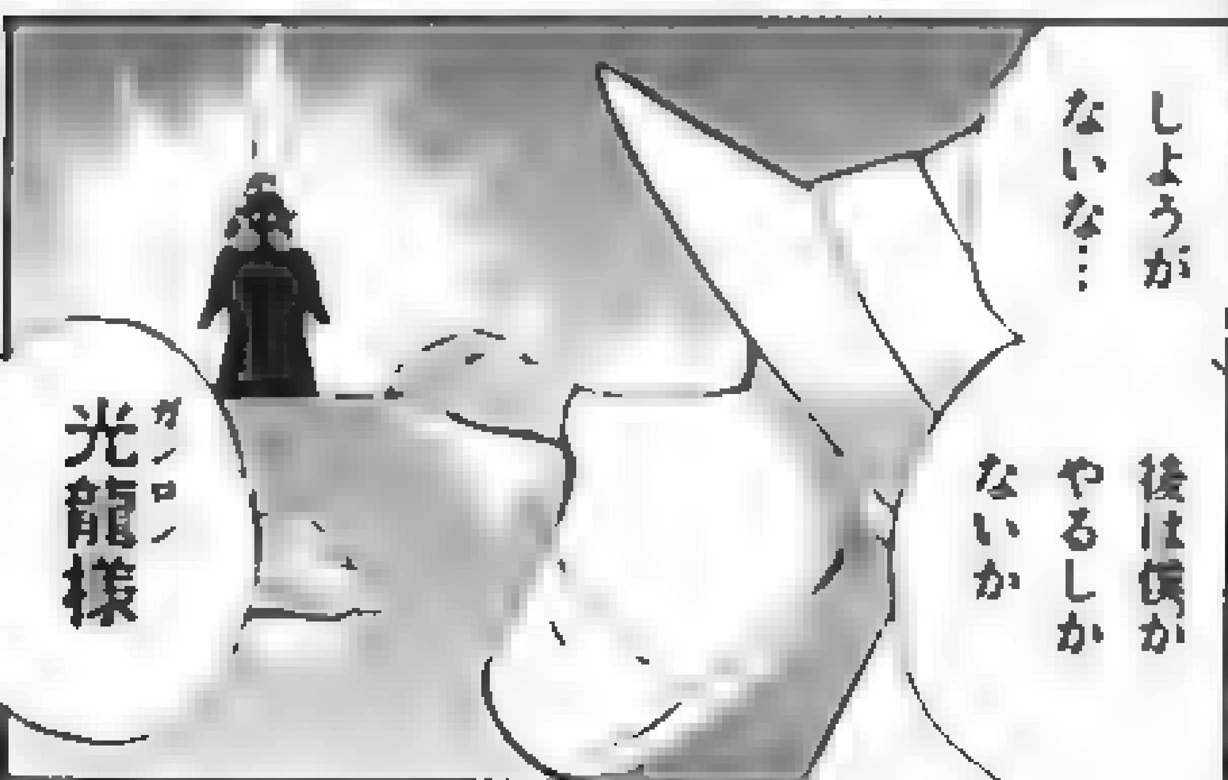





これで
436人目…


まったくキミも貪欲だねえ
倭の一族をみんな吸い尽くしてしまうつもりかい?




しょうがないな…
後は僕がやるしかないか
光龍様


やあ
デヴォラ
偃師は
彼らを呼びに
行ったのかい？


はい…
あの小娘が
あきらめきれない
ようで…
ふ〜ん…
ああなったら
もう用は
ないのにね
まあ
手間が
はぶけて
いいけど


所詮
あの男は
人間の
成れの果て…
私たちとは
違います


それより
光龍…いえ
アクラヴ様…
龍王機だけでなく
私にもあなたの
魂力を
下さいませ…


悪いが
そういう
気分じゃ
ないんだ


それにね

ぼくの本当の名を口にしていいのは

V・Bと「神の子(イルイ)」だけなんだ

ヴ…

V・B

…!?

ま まさか本気で…

本気であの女を …そんな …あたしが

あたしが人間の女なんかに…!

さあて行こうか龍王機

君の大事な竜玉と…仲間たちを捜しにね





どうした
龍虎王
…!
何に
反応して
いるんだ…
まさか……
敵は
むこうだぞ!
ブキイッ!






豪彘（ごうてい）
陸魚（りくぎょ）
文文（ぶんぶん）
冉遺（ぜんい）






偹蟰（じょうよう）


従従（じゅうじゅう）


鴸（しゅ）


く…
あいつらの相手は私がやるよっ！
駄目だ…
隆馬!!
どうして？こんな時は虎龍王の方が有利だよ！
駄目だと言っているッ!!


!!
…オレに任せておけ…奴ら大した相手じゃない
…もしかしてあたしの身体を心配して…？
隆馬…
にしぇぇぇ
残念ながらそのとおり
ワシはデヴォラ様と違って念ではなく術で妖機人を操っておるでのう


じゃが今の
お主相手には
それで
充分
そろそろ
魂力筒の力が
無うなる
頃じゃて


はたして
命尽きる前に
こやつらを
倒せるか
のう
にひぇ
ひぇん
ひぇん


フ・・・
なるほど
な・・・


あとは
俺の
力次第と
いうわけか・・・


さあ行け
妖機人ども
あくまで
バラルに逆らう者を
古の戦と
同じ目に
遭わせてやれ
ただし
小娘には
傷をつけるで
ないぞ


あの
美しい肢体は
ワシのもの
じゃからな
ぞぞぞ
にてひぇ
ひぇっ
ひぇっ
ひぇっ
唱えよ・・・


…！
唱えよ……
九天応元…


九天応元…
雷声普化天尊…！


破!!


にひぇひぇひぇ
何じゃ何じゃ 大仰な 術の割には 倒したのは 一体だけか
教えて やろう …雷公の雷とは
こういう ものじゃ!!


うわあああっ!!

お主
力を加減しておるな?

か…
加減だと…?

そうかそうか
わかったぞ龍虎王…

にひんひんひんっ

そうじゃ稲郷隆馬…

本当なのか…!

龍虎王!!

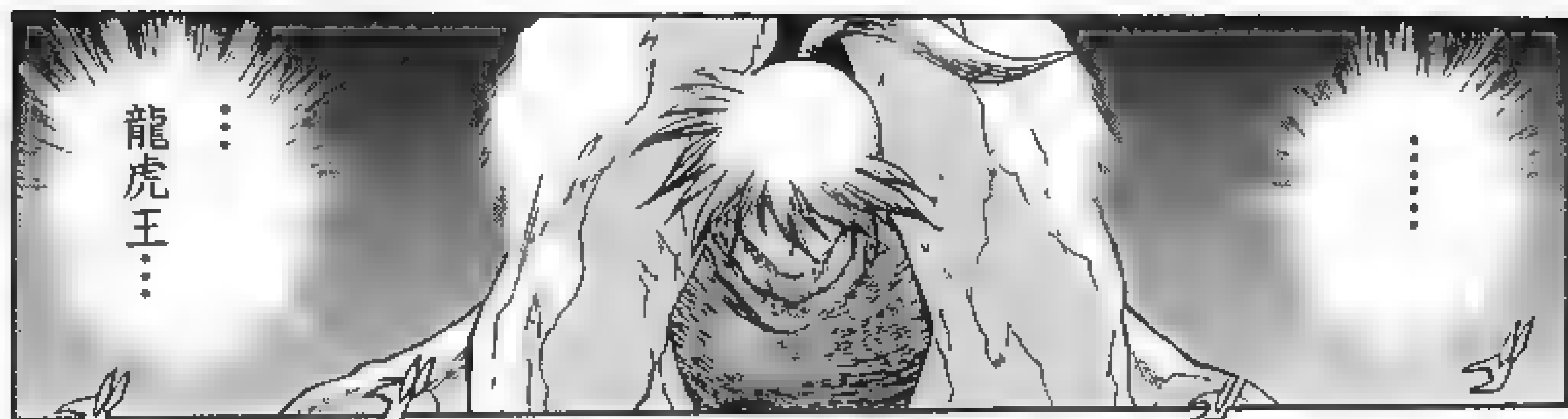
お主の魂力を必要以上に吸わぬようにな

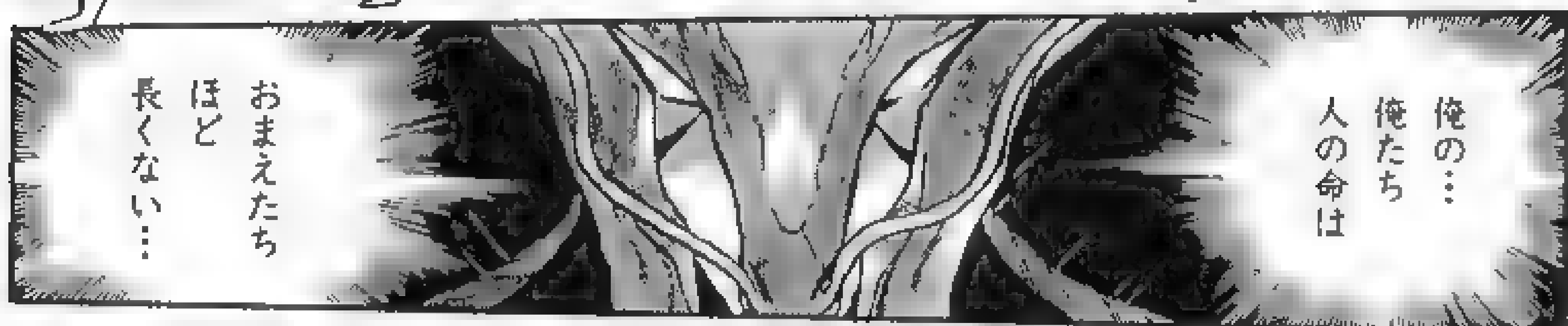
あの方との戦いに備えるためか…

愚かにも人に情けをおぼえたか

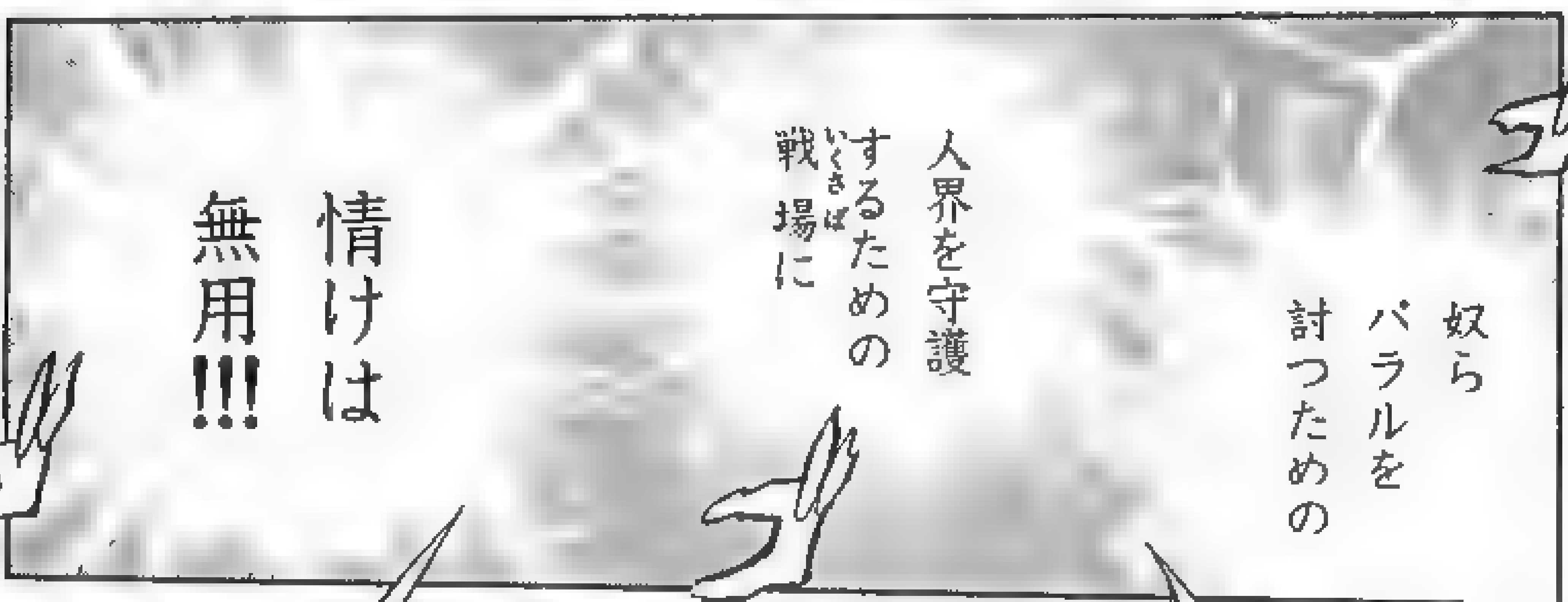
いずれにせよこの勝負

ワシの勝ちじゃ


……
…龍虎王…


俺の…俺たち人の命は
おまえたちほど長くない…


その限られた命で人は…
成すべき使命を果たさねばならぬ…
そう…それが今この時だから

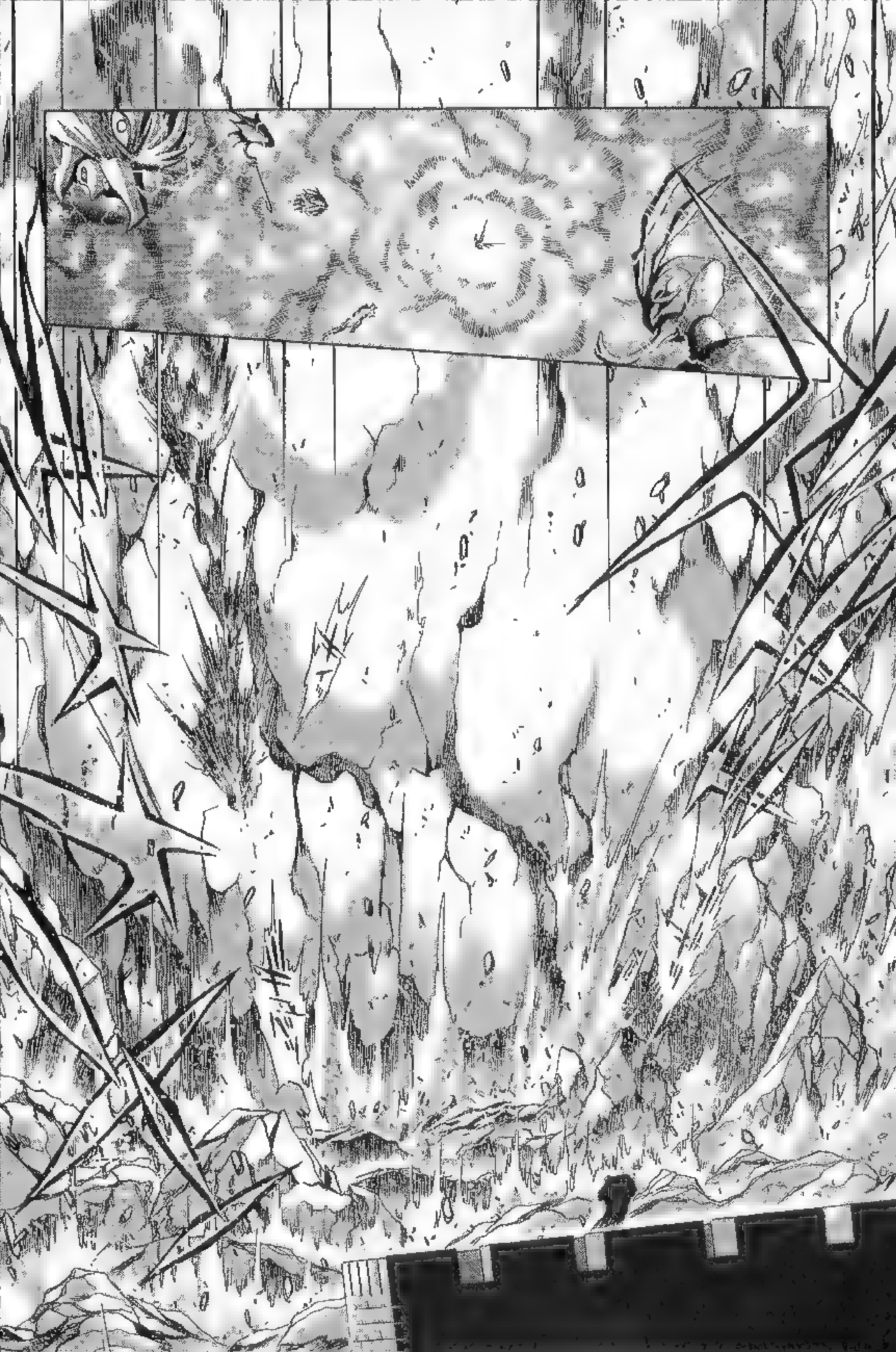

奴らパラルを討つための
人界を守護するための戦場(いくさば)に
情けは無用!!!


龍虎王!
俺の命をくれてやる!!

代わりに貴様の真の力を
俺に示せ!!
バカめ…今さら何ができる!
とどめを刺してやれえっ!!
神州
霊山!!



ギエッ
ウギュアア
移山
グイッ
ヒギャア
召還!!
な
なに……
バ
バカな…
急々如律令!!



な 何たる 威力…

奴め 命が 惜しく ないのか…!!

きさまごときに

費す 命はない!!

惜しくとも!!

なれば

この

龍王 破山剣に よって

今日この地で

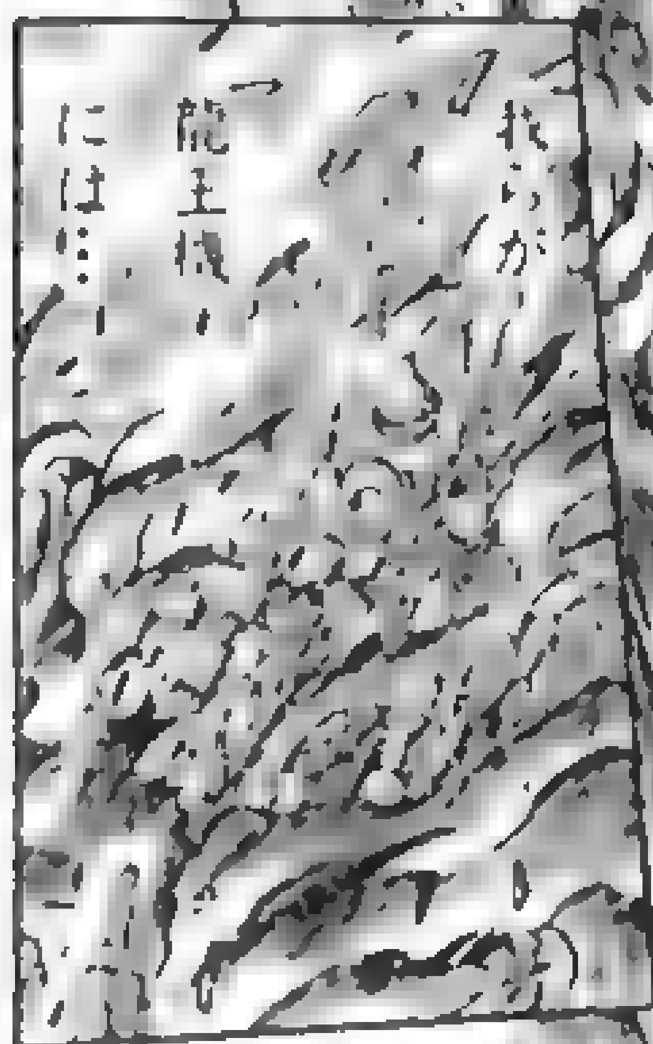
潰えるがいい!!

バカめ…

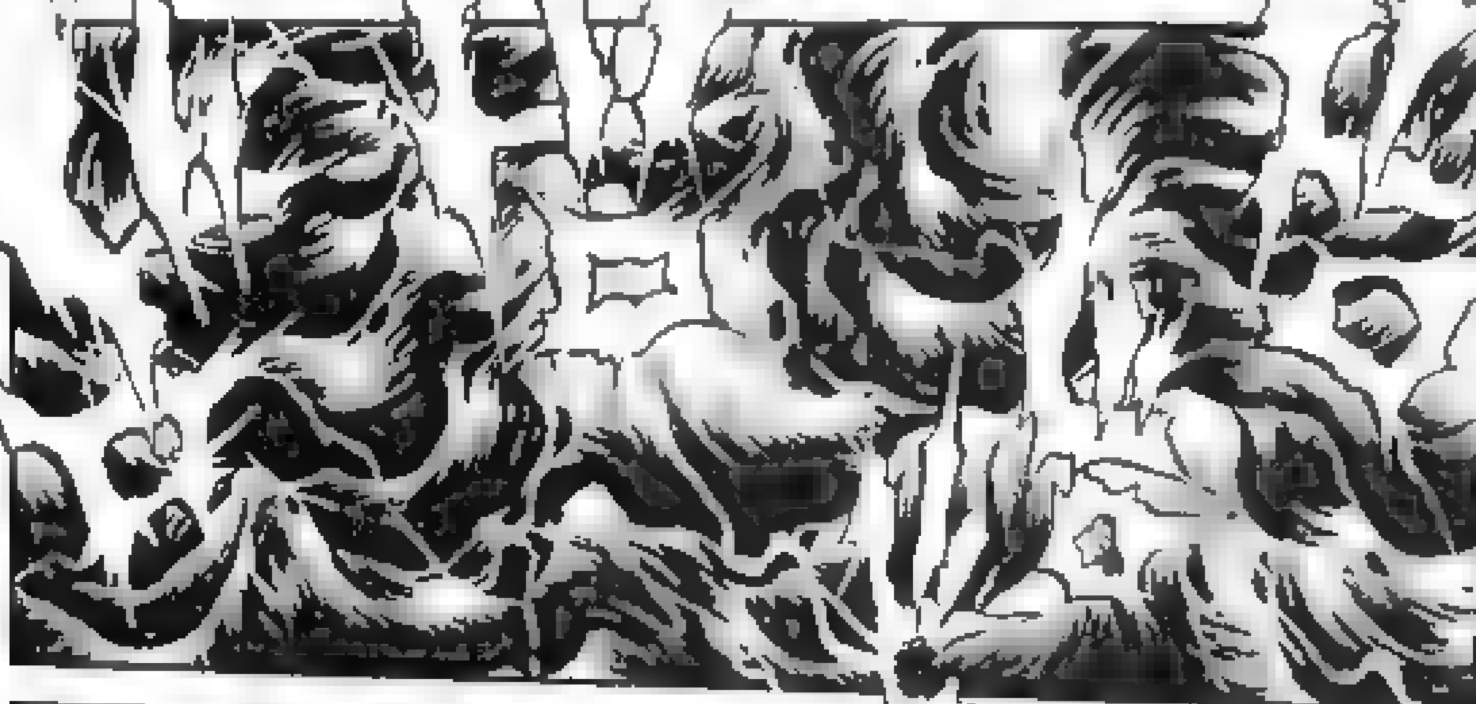
きさまが
いくら
あがこうと

もはや

問答無用!!!


我らが
龍王機
には……

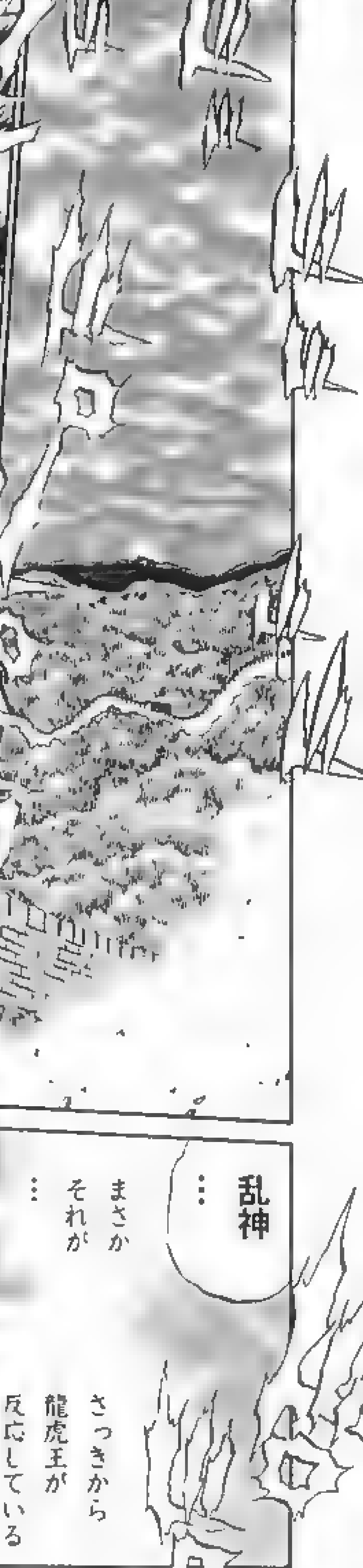

ドドドドドドド




…？
何だ…？
これは…天鼓…！
天鼓？
じじさまが言ってた…


乱神が現れる
前兆だって…！

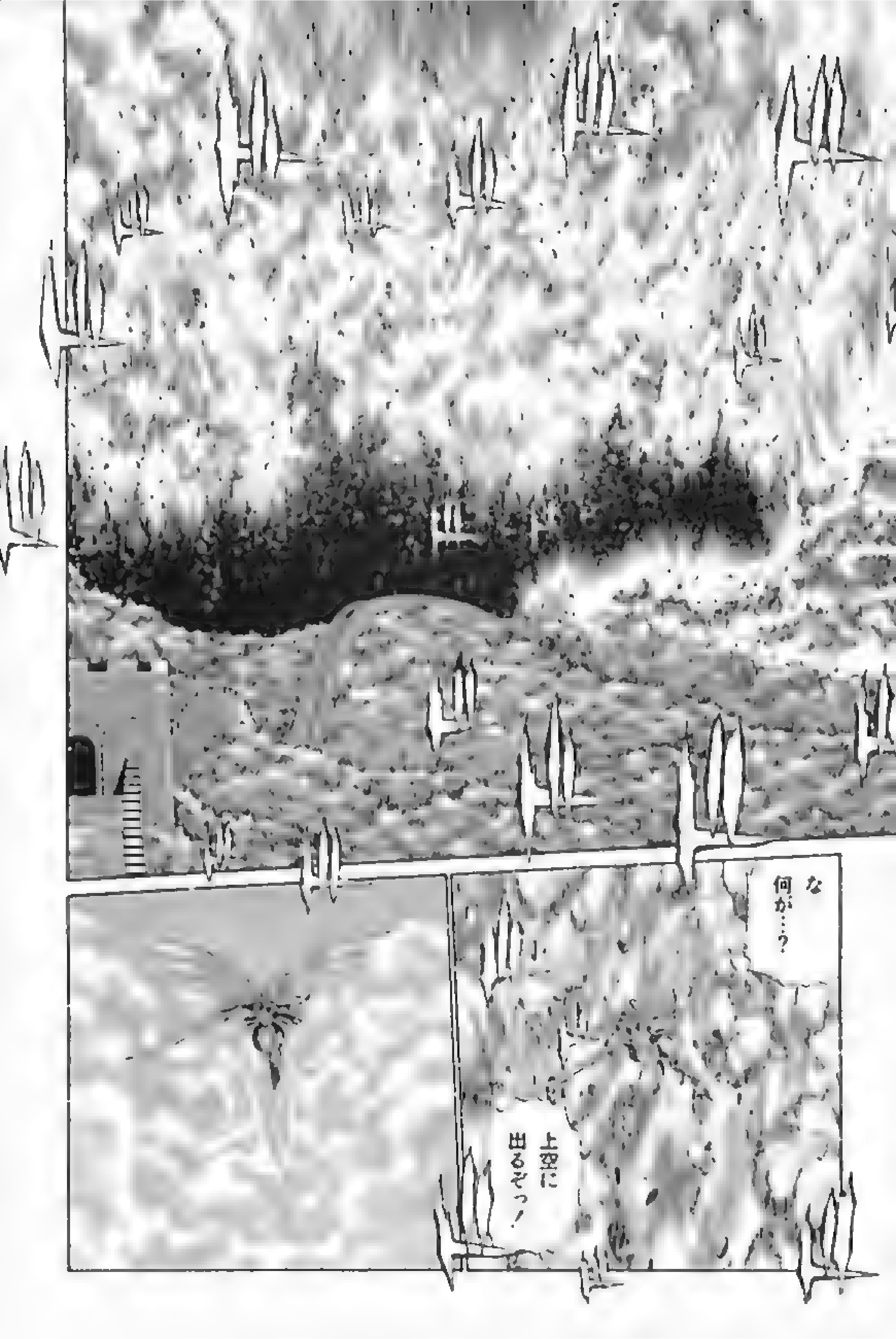



乱神…
まさかそれが…
さっきから龍虎王が反応している敵…？


む…？
…！
長城が
こっちに
くるよっ！


く…




な
何が…？
上空に
出るぞっ！









あ…
あ…ああ…
こ…
こいつか…
こいつか…
龍虎王…!!






りゅ 隆馬… あいつの頭
龍虎王に似てない？


ああ…
まさか奴も超機人なのか…？


そのとおり！


なに…？
頭の上に誰かいるよっ！


フフ…
お目にかかるのは初めてだね…


僕の名前は


孫…
孫光龍だな


おいおい…人の台詞を奪うのはよくないな
ちっちっ
おかげでかっこいい登場シーンが台なしじゃないか

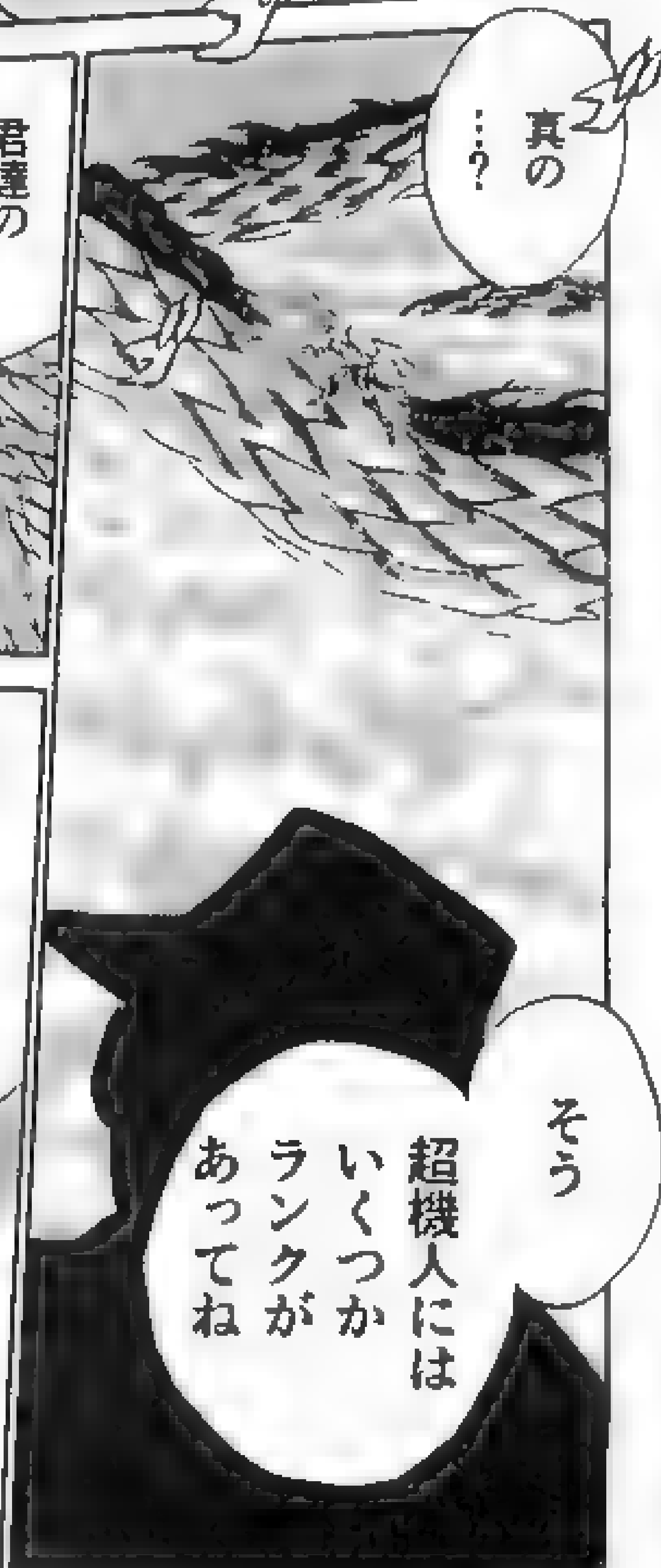

なあ
龍王機


龍王機…
あれが?
…どういうことだ…


そうそう…そうしてちゃんと聞いてくれればいいんだ
教えてあげるよ


君の龍王機は
「青龍」の超機人


そして僕のこの龍王機は「応龍」の超機人
いわば真の龍王機なんだ


真の…?
そう超機人にはいくつかランクがあってね


君達の龍王機と虎王機…
加えて雀王機と武王機で「四神」の超機人


他に「四凶」や「四罪」なんてのもある
中でも最上位に君臨するのが

この「応龍」をはじめとする
「四霊」の超機人なのさ

さあどうする?
尻尾を巻いて逃げ出すか
それとも命乞いをするかい?
……
そのどちらでもない…

立ち塞がる者は
何人であろうと
斬り捨てる
のみ!!
あらら…
いちいち
カッコ
つけるねえ
そういう
年頃
なのかな
うおおおっ!!
でも
僕は
暑苦しい奴が
嫌いでね


なにっ!?
ウロコが…!?
くううっ!
うあっ…!

おやおや …ちょっと 早すぎや しないかい?
まだ 龍鱗鏃を 三枚飛ばした だけなんだぜ
しょうが ないな
助けて やるよ


ぐわああっ!
ウ…
あああっ!


ぐおおっ！


ふふ…
だから言ったろう
こいつは「四霊」の超機人
君たちの超機人とは格が違うのさ
君たちの限りある命
さあて…
どこまで保つかな？


ははははは
ははははは


……
あれは…


第陸話 乾坤一擲


ふふ…
そのありさまで
まだ闘志を失わない
眼…
見事なものだよ
…まあ
ロウソクも
燃え尽きる時が
いちばん
輝くと言うしね

とはいえ
ロウソクじゃ

足元が
さびしい
だろう

ぐっ!!

明るく

照らして
あげるよ


この
龍王雷槍でね!!
隆馬!!!




なに…
これは…⁉


ほう…
念動結界とはね…


隆馬は
やらせない…っ…!!

ウ…
文麗…!
やはり念者の力を持っていたかい
偃師はどこを見てたんだろうねえ
でもしょせんは長き時を経て薄まった血
真の強念者たる僕にはかなわないよ


う…
わおおおっ


…さすがだね
龍王機…
バラルの神の
しもべとして
この星を
護る者として
相応しい力だ
でも
まあ

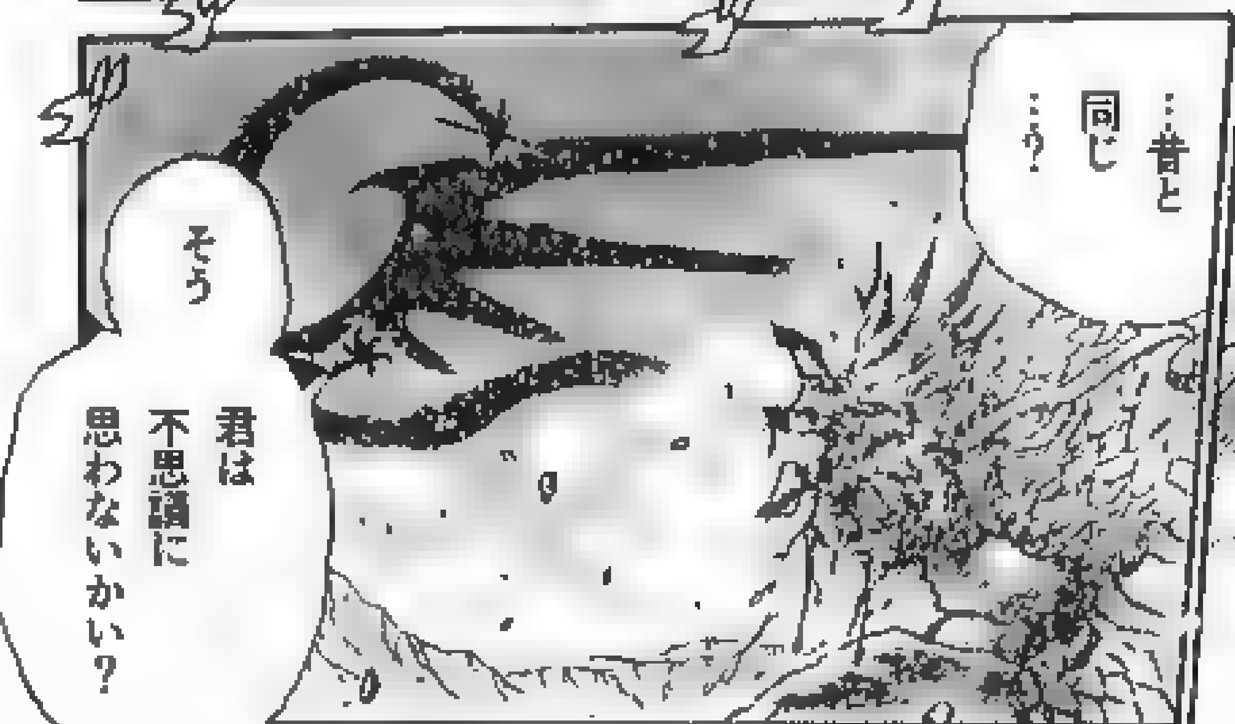

ちょっと
やりすぎたかな
星を壊しちゃ
何の意味も
ないからね


ん？




…何だ
死に損なったのかい？

…言ったはずだ
きさまも道連れだとな…

ふふん…あくまで僕たちに逆らうか…
まったく昔と同じだねえ

…昔と同じ…？
そう
君は不思議に思わないかい？

何故
同じ四神の
超機人である
龍虎王と
雀武王が
戦ったか…

それは…

貴様らが
人界を脅かす
存在だからだ!

何故
龍虎王が
この龍王機を
…四霊の超機人を
敵視しているのか

は!

はははは
はははは

な…

何が
おかしいのさ!

僕たちが
人界を
脅かす存在
だって?

君たちは
知らなくて
当然なんだがね
…かつてこの星を
滅亡の危機から
救ったのは

他でもない
バラルの神と
僕たちなんだよ

そいつはいい!
こりゃ傑作だ

ははははは

な…

何だって
…!?

遥かな昔…
この地球には
恐るべき
魔神や
妖怪どもが
蹂躙した
時代があった…
百邪と
呼ばれる
そいつらは
人間の存在を
脅かし…
この星を
蝕んだ
そして
…それらに
対抗するため
古代人が
造り出したのが
超機人
なのさ…
そして
…その
超機人軍を
束ねて
いたのが
…
バラルの
…神…？
バラルの
神だった
そう
…超機人の
主にして
地球の
守護神


アウグストスや
人造神ガンエデン
とも呼ばれる
僕たちの神さ

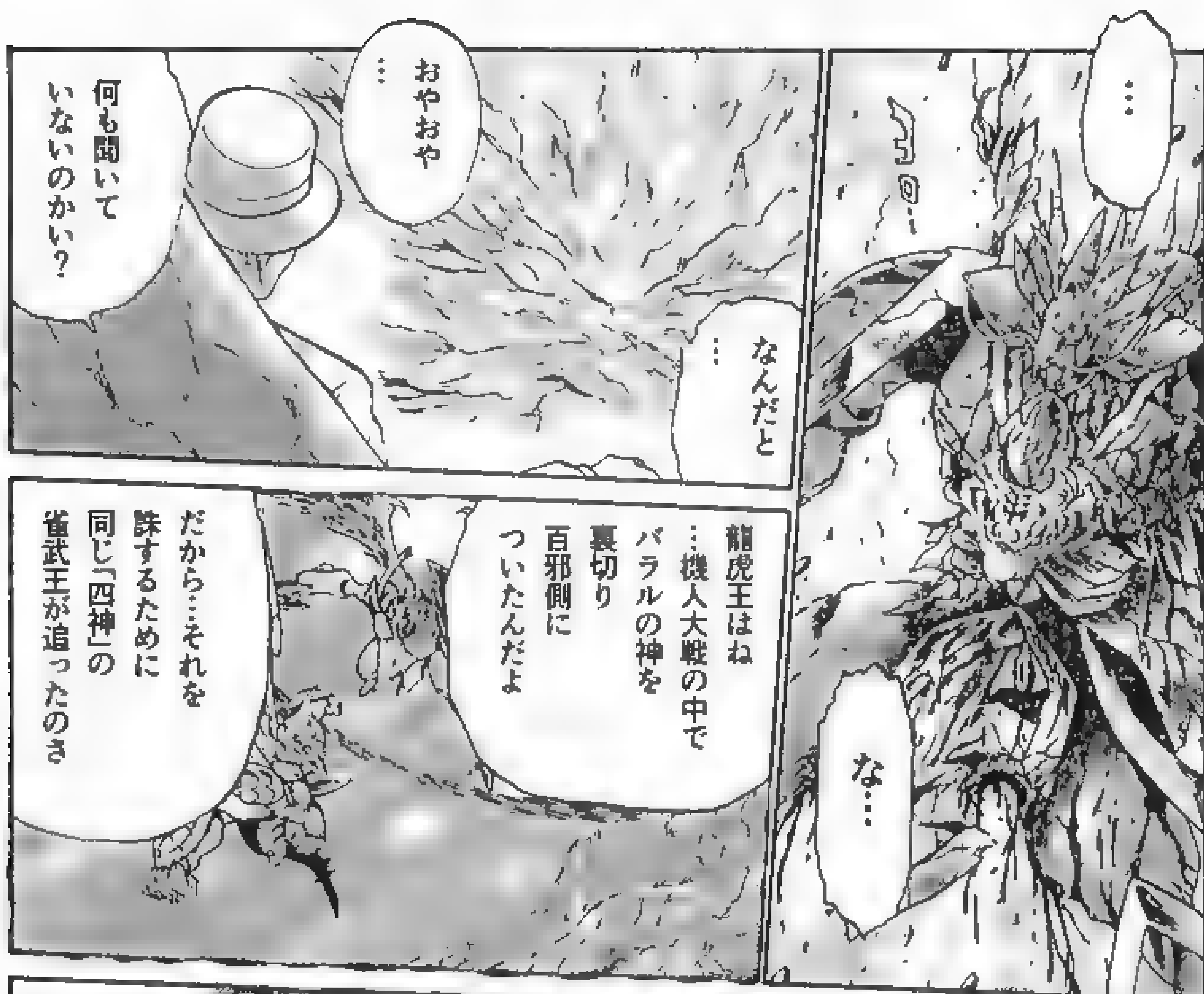

人造神
ガンエデン
…？
地球の
守護神
だと…？


ああ…
そして僕や
デヴォラは
永き眠りにつく
バラルの神に
代わって
この星を
護る使命を
与えられた
選ばれし
存在なのさ


おまえ
たちが
…？
…今でも
鮮明に
憶えているよ


当時…
超機人の王たる
「四霊」…そのしもべ
「四神」を始めとする
多くの超機人が
バラルの神の下へ
集ったが
少々予想外のことに
暴虐の超機人
「四凶」や「四罪」…
それに付き従う者たちが
百邪に降ったんだ

そのなれの果てが
あの巫支祈たち
妖機人…
つまり
超機人は
敵味方に別れて
戦うことに
なったんだよ
おかげで
戦いは
激化
大地を砕き
海を割り
天を焦がす
バラルと百邪の
戦争…
機人…
大戦……!!
そ
それって
…しじさまの
言ってた…
じゃ
じゃあ…
超機人が
世界に災厄を
もたらす
魔神だという
言い伝えは…
ああ
別に
間違いじゃ
ないさ
百邪側についた
超機人は
悪魔や
魔神と呼んでも
差し支えない
からね
むろん
君たちの
龍虎王も
含めてね
それを人は
機人大戦と
呼んだ…


…
ゴゴ…
おやおや…
何も聞いていないのかい?
なんだと…
な…
龍虎王はね…機人大戦の中でバラルの神を裏切り百邪側についたんだよ
だから…それを誅するために同じ「四神」の雀武王が追ったのさ


だから文献
キミの一族の言い伝えは間違っちゃいない
龍虎王は愚かにも己が使命を忘れ百邪に惹かれた者……
それが証拠に命懸けでこの星を護りしガンエデンとそのしもべたる僕たちに刃を向けているだろう?

神に逆らう者は

悪魔に決まってるじゃあないか

そ、そんな…

あの時虎王機や龍王機は…

人界を守護する超機人なり

だからキミたちはだまされたのさ

それが人の魂力をもって最大の力を発揮する彼らの常套手段だからねえ

ひとつ教えておこう

超機人の宿命とは人界の救済だけでなく

百邪の駆滅…

つまりこの星を脅かすものを滅ぼすこと

そしてそれを邪魔しようとする君たちは

百邪そのものなんだよ

…だから

ここで滅するというのか…？

そうさ　僕たちは正しい

なぜならこの星を護る存在だからね

それに僕たちの神は寛大なんだ

今のレベルでは人間たちがいかに愚かな戦いを繰り広げようと罰することはない

僕たちはただ「将来」に備えてバラルの戦力を集めるだけさ

全てはバラルの神の望むがままに…

この世界を征服し人間を支配しようなんて思わない

この星を護るための剣を育て集める…

それが僕たちの目的なのさ

…だがお前たちの存在は

俺たちの世界に混乱を招く…

…まあ
そうだね

現に
君たちや
グリムズのように
超機人の力を
手にしたとたん
舞い上がる
バカどもがいる

だから
そういう
輩には

おしおきを
してやらなきゃ
ならない

と言った
ところで
相談だが…

龍王機の
しもべとして
…雀武王なき今
それは貴重な
戦力だ

龍虎王を説得して
僕たちの元へ
来る気はないかい？

歓迎
するよ

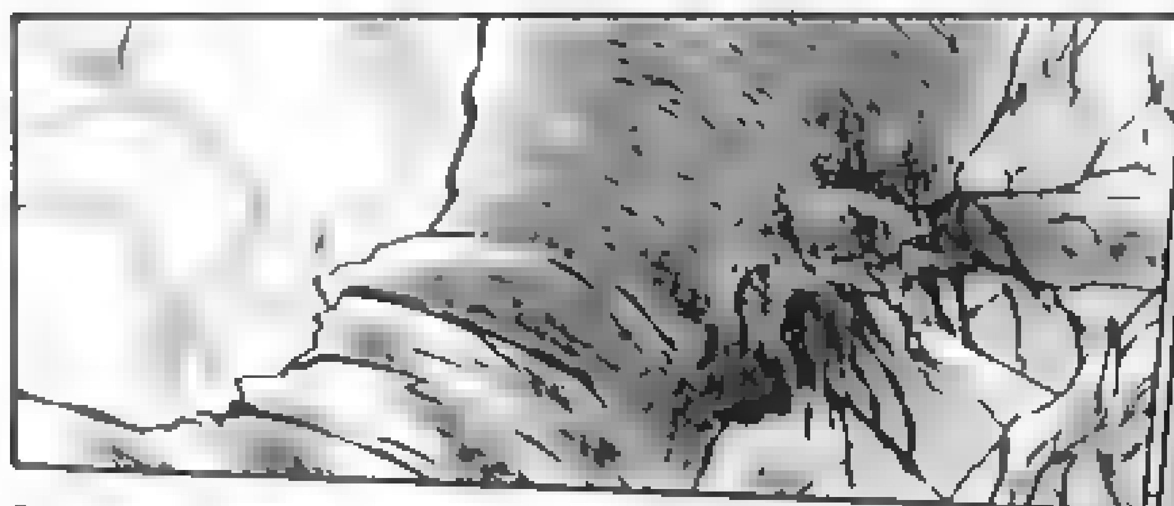
……

隆馬
…

文麗
…

俺は…
うん…わかってる
あたしもあんたと同じだよ……
虎王機と龍王機が裏切ったって…何か理由があるんだよ
それにね
あいつの言うみたいな悪い奴なら
こんなにボロボロになるまで戦うほどバカじゃないよ
…ああ…
まったくだな
隆馬…あたしね…
みんなに出会えてよかったよ…
だから…
最後まで一緒だよ…





一意専心

狙いはひとつ…!!



さあ
龍王機!

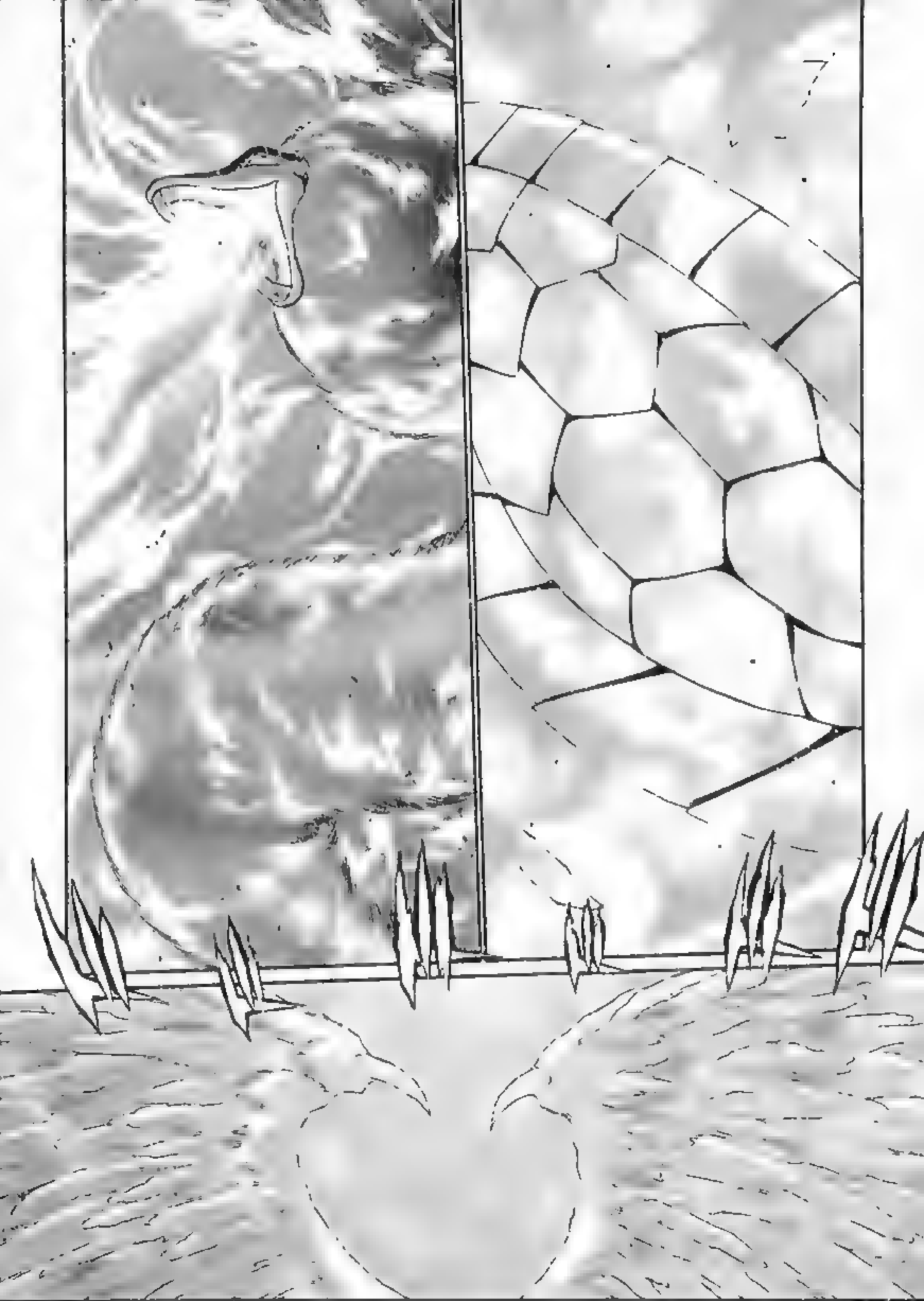
愚かなしもべに
裁きの雷を
くれてやれ!!





そそそいっ!!
くううっ!
ま…負けるもんかあっ!!
ばばばば
君ごときの念動力で受け止められるものか!
これでジ・エンドだ!!


な
なにっ⁉
龍王雷槍を
はじいた…?
はじかれた
雷を
吸収していく
あ
あれは
…⁉







あれは…雀武王のパーツ…バカな…
雀武王が龍虎王に力を貸したというのか…
孫光龍（ソンガンロン）…おまえは言ったな
超機人は人界を守るために造られた存在だと…
そしてその宿命は百邪の駆滅だと…!
ああ…
確かにそう言ったよ
ならば何故!
龍虎王はきさまらを見限った!?
はあ?
おいおい…人の話を聞いてないのか?
龍虎王は百邪に惹かれそして…
だったら!

どうして今！

雀武王は私たちに力を貸してくれたの…!?

答えはただひとつ…

貴様らの存在こそが人界を脅かす百邪だからだっ!!

……

はーーーっ

はははははははは!

な
何を
言い出すかと
思ったら
…僕たちが
百邪だって
?



古の昔から
超機人たちと共に
この星を護ってきた
僕らが?

あはあはあは

俺は
龍虎王を
信じる…
彼らは
おまえたちがいずれ
災いをもたらす
者たちと気づいて
その下から離れた…

そして
雀武王も
…あんたたちに
操られて
龍虎王と
戦って…

それで
真実に
目覚めたんだよ!

…こいつはまた
随分な
言いがかりだな
…いや

バラルの神に
対する
冒涜だ



もはや
問答無用っ!!

我が前に立ち塞がる者は

たとえ神であろうとも斬り捨てるのみ!!

しかけておいて
それかい

かかって
おいでよ

大きさ
教えて
あげるよ

まあいい
正しいと
いうことだろう

文殊か

龍虎王
雀武王と
ともに!!

推して参るっっ!!

迎え撃て!



ふふ…
さすが最強を誇る武王の盾…といいたいところだが
こいつを防げるかい!!
龍王
豪雷槍!!






く…
保ってくれ
もう少し
…!
ふところに
入るまで…


そうくると
思ったよ！
稲郷隆馬!!






たあああっ！


…そこまでだ!
借り物の剣で龍王機の結界を破れるものかっ!

人が神を
倒せるものかあっ!!
人が造りだした神ならば
人の手で倒せるはずだあっ!!
打と意地を以って
貫き通すまで!!
バカが…黒蛇刀が砕けていくだけだ…
いや違う……!
五行烈斬は結界に亀裂を……!

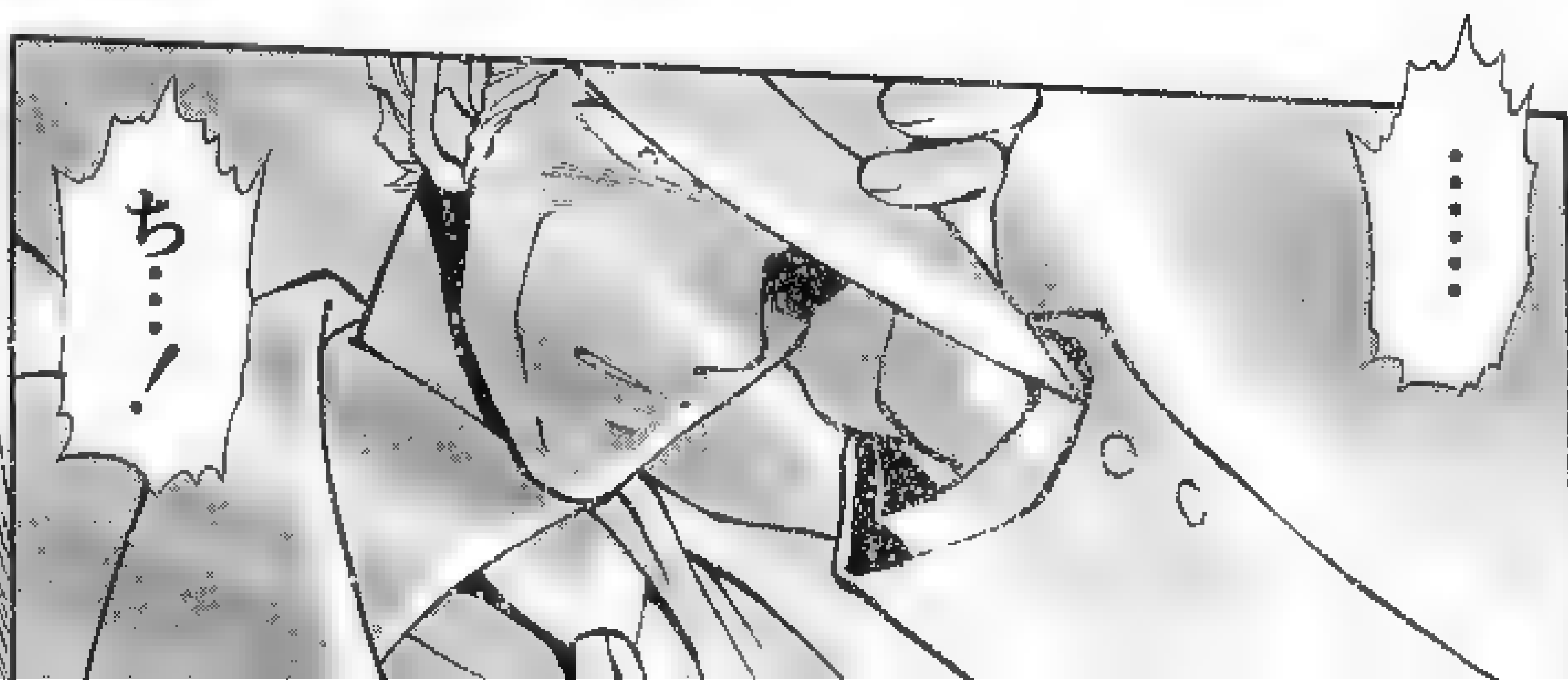

四神の力
思い知れえっ!!

龍
破剣
逆鱗断ぁあ
はああああんっ


おおおおっ!!!
我らに

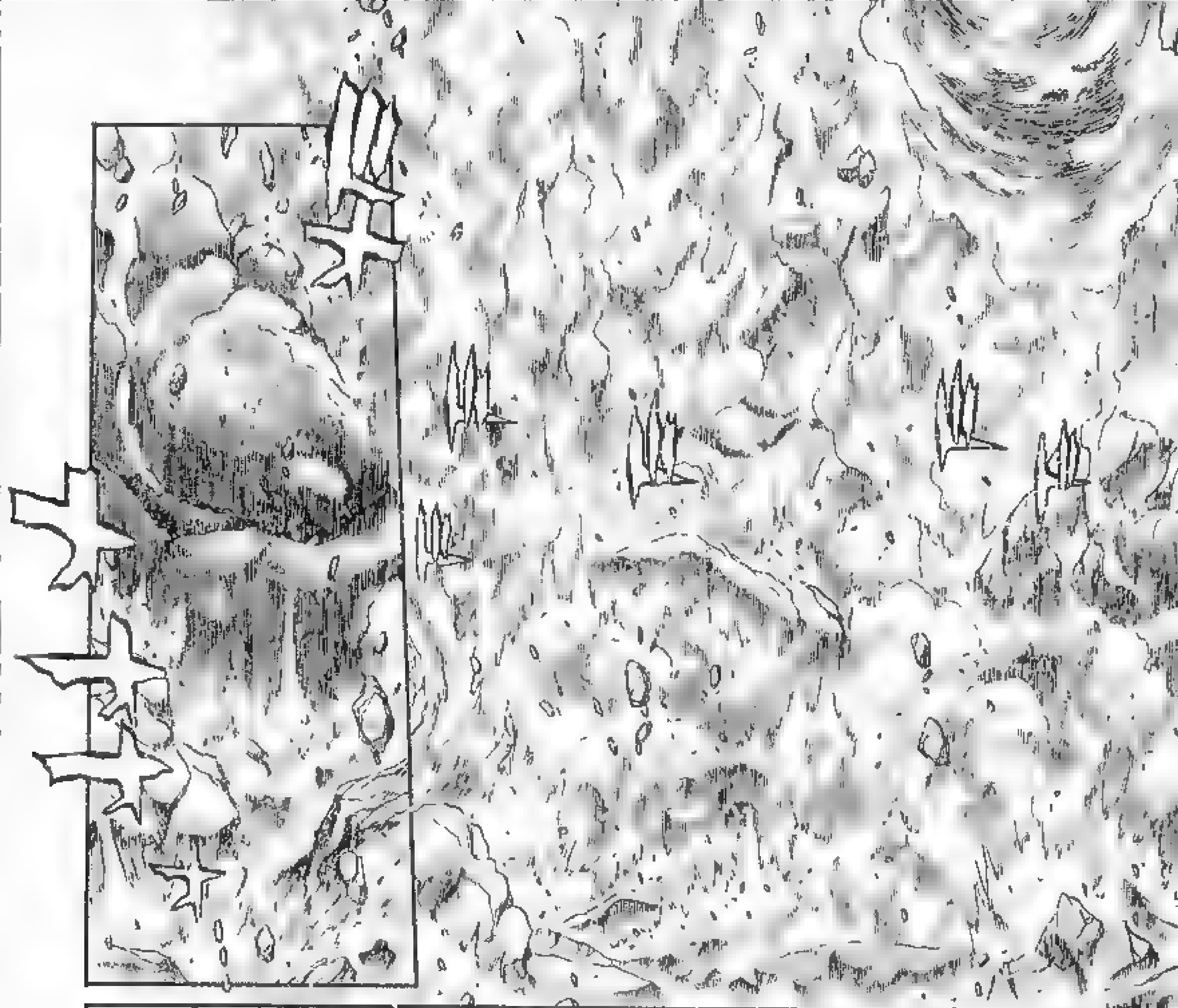

断てぬもの

無しいいいいっ!!!










ふう…
まったく
やって
くれるよ…

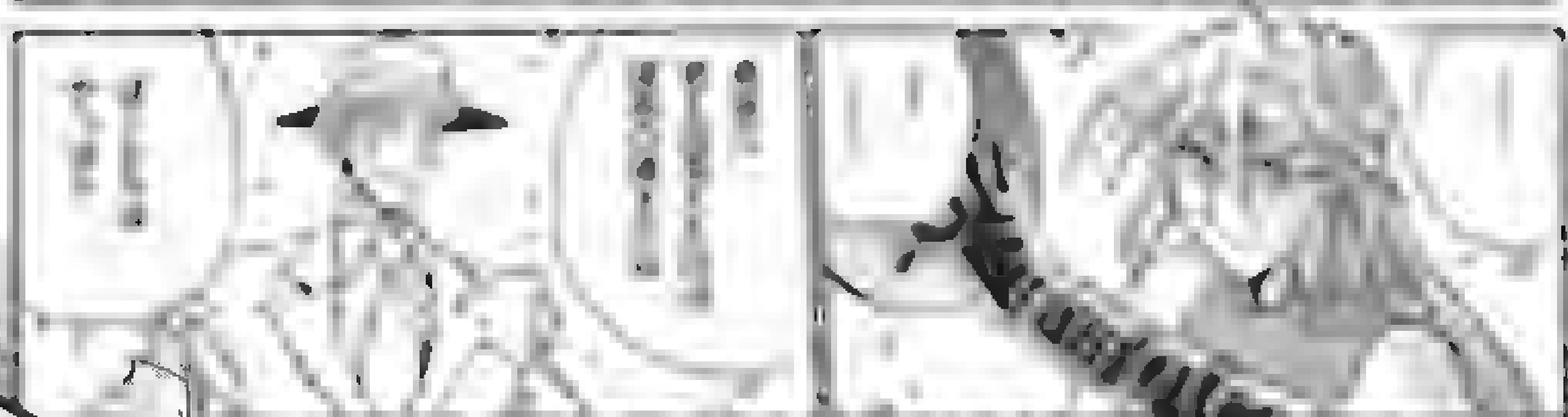

やっぱり
龍玉なしじゃ
まずかったかな
…まあいい
今日のところは
花をもたせて
おくか


どこへ
行くつもり
…？


…
V・B…


今度は
逃がさないわよ
孫光龍…









アクラヴ様…御無事ですか？

早く逃げましょう！

龍王機を失っても

我々にはまだ…

デヴォラ…僕はね

龍王機以上に大切なものを失ってしまったよ…





ア…

…君は人間であることを捨てても…女は捨てきれなかったようだね…


…それに
言っただろう
？
ぼくをアクラヴと
呼んでいいのは
「神の子」と…
V・Bだけだって


……
ア…


…やれやれ
…
また一から
やり直し
かな…




あ…
あれ…？


はあ
……
はあ
約束
だったわね
…
はあ

本当の名前…

いまわの際に教えてあげるって…

ふふ…V・B…君は実にいい女だね……

もう離さないよ…

私の名前は…

…私たち
…やったよ
…じじさま
…父さま
母さま…

誉めて
くれるよね
…

うむ
…文麗は
えらいのう
…

へへ…

…

…

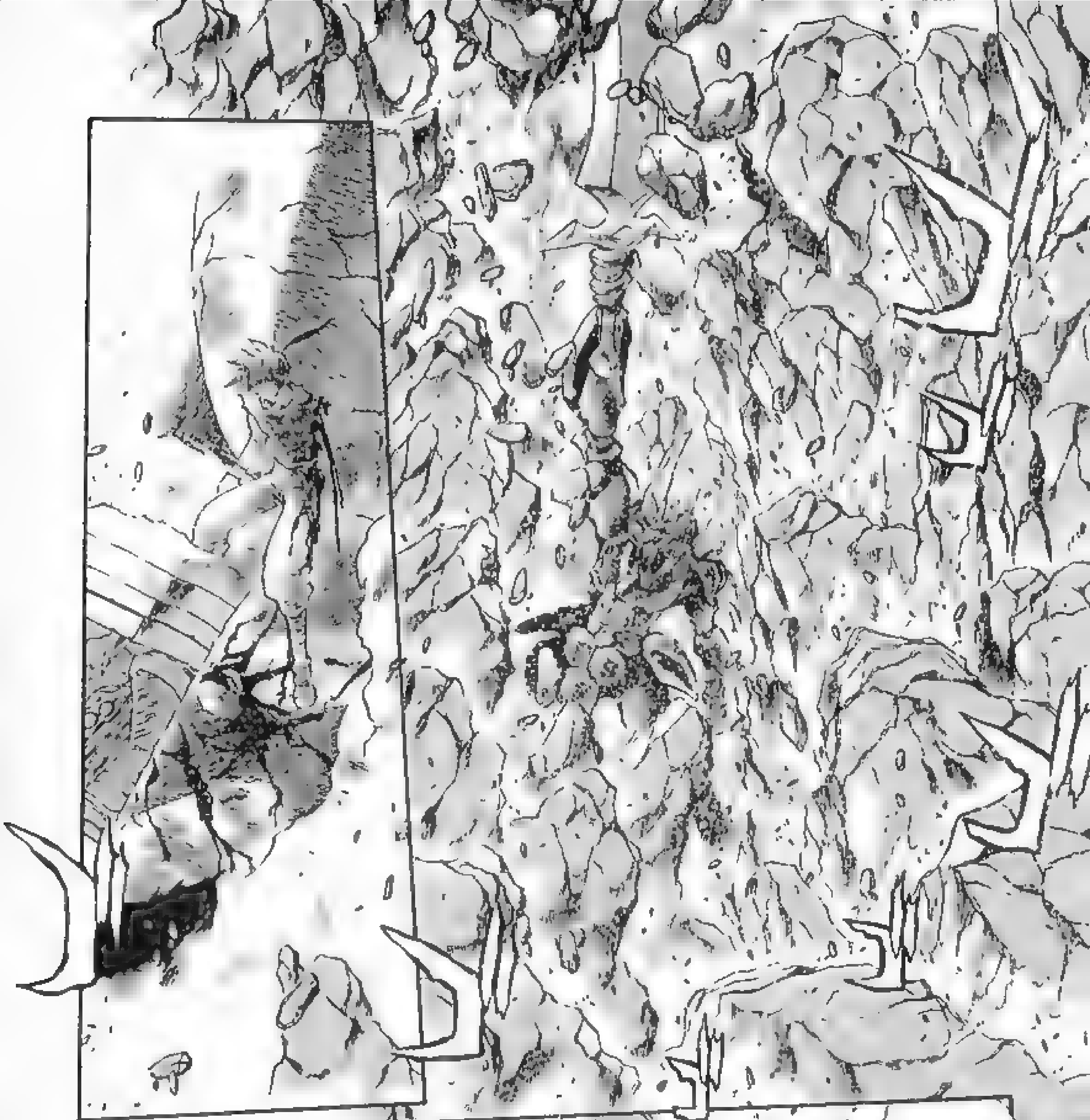
…でも
ちょっと
疲れ
ちゃったよ…

このまま
眠って……

‥麗‥

文麗!!





……すまん……

おまえを助けるだけで……精一杯だった……

龍馬…
龍神王…！
俺も…
お前に会えて
よかった…
……
りゅ…

隆馬あああああっ!!!

…ねえ
母さま…

…なあに
…?

どうして私たちはここに住んでるの？
…おかしい？
だって…岩山ばっかりだし…

ここにはね…神様が眠ってらっしゃるの
…私たちは神様の眠りが妨げられないようにこの地を守ってるのよ
…じゃあ…その神様が起きちゃったら…？

……
その時は…
……
…じゃあ母さま…

私が、大きくなったら
ここや…母さまや…みんなを守るよ！
…そう
飛麗（フェイリー）はえらいわね…
あなたが大きくなったら…教えてあげるわ…

あなたが

大きく
なったら…

超機人
龍虎王伝奇 第一部完


……
母様っ！
に
逃げなさい
飛鷹
あなたが
捕まったら
何にも
ならない
嫌だ
…
母さまも
一緒でなきゃ
嫌だっ！
わがままを
言わないで
飛鷹…
おじい様も
お父様も
こうやって


生きなさい
飛麗…!

生きて——!!

第二部第壱話　魔都邂逅

母さまあああああっ!!



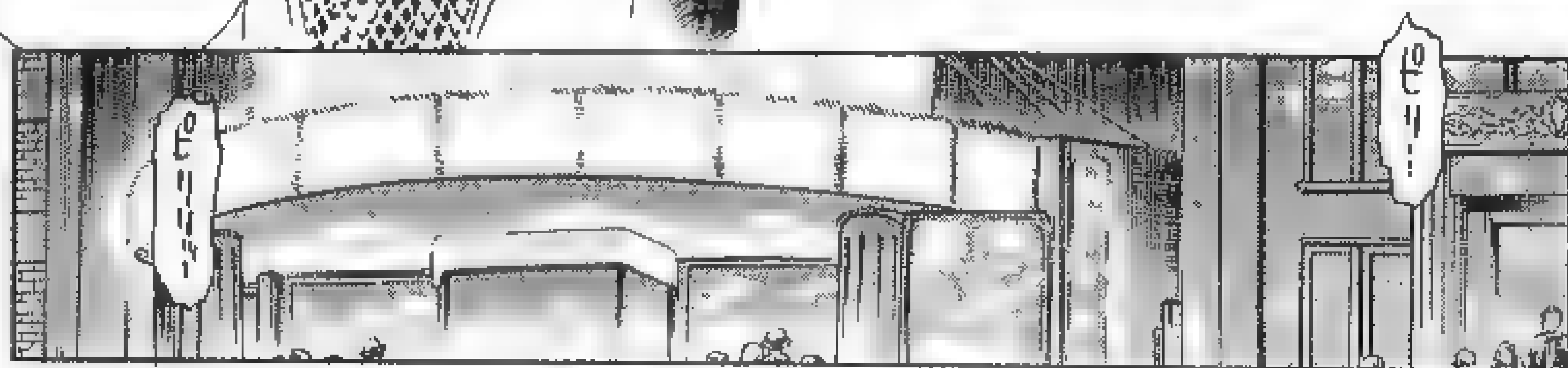




また一年前の夢か?
……
どんな夢か知らないけど試合前に居眠りとは余裕ね




その意気ね
今夜ももうけさせてもらうよ
…けど毎回思うけど
まかせときな
その長い包み邪魔でないか
しかたないんだよ
あたしにとっちゃ
母様が大事にしてたじいさんの形見だからね
疫病神の置き土産なんだけどね…

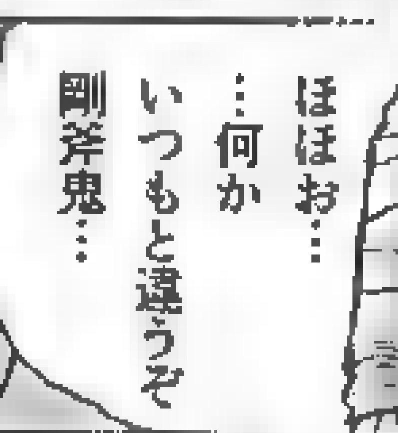

ピリ…
ピリリリッ

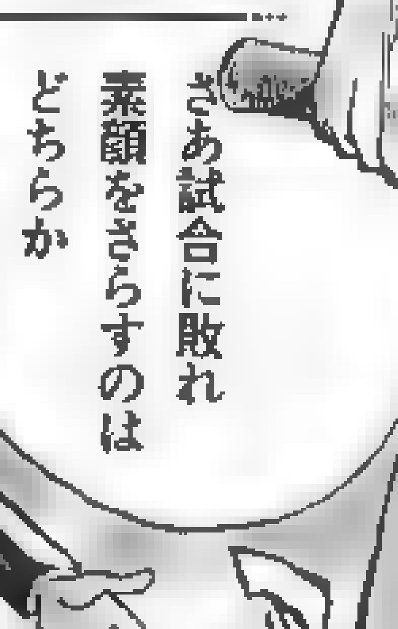

—ぼくだ
…ああ涼夜か…どうしたんだい?
いえ…定時連絡が無かったものですから
これはすまない
久々の陸で気がゆるんでいたようだ
君も心配性だねえ
お気をつけ下さい「男爵」…場所が場所ですから
ところで
は?

何度も言っていることだけど
ぼくを「男爵」と呼ぶのはやめてくれないかな？
…いえ
あなたはそう呼ばれるに相応しい方ですから
……
ターゲット2とはもう接触できたのですか？
いや…
でもクラウスと美曜がここにいると言ってるんだからね
すぐに会えるさ
おっと…
その時が来たようだ
切るよ
……
一年前にも同じような作戦が展開されたと聞いているけど…
…本当にそこまでの価値のある人物なのかしら…

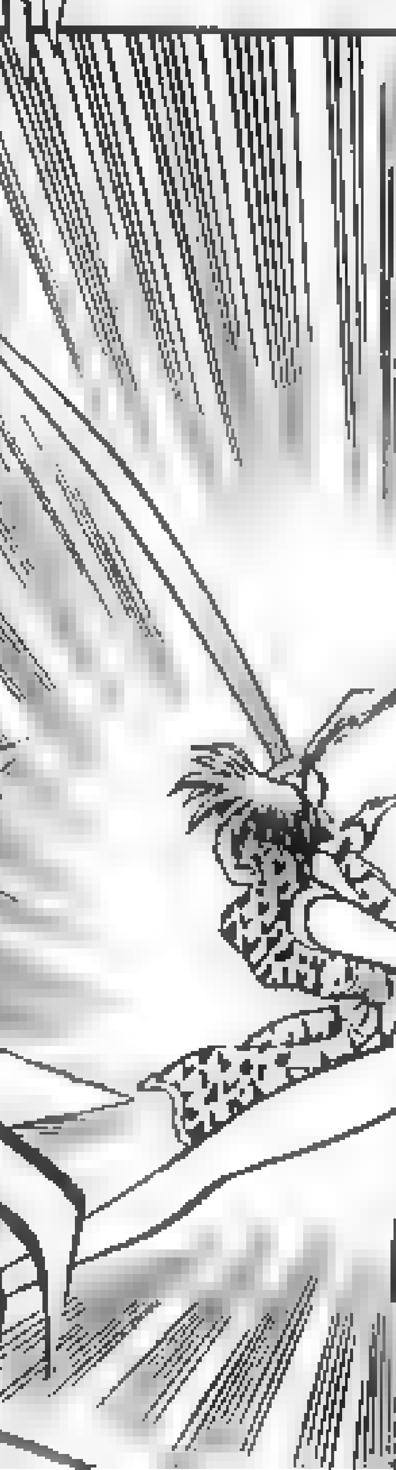

みなさん
お待たせ
いたしました
…
上海の
夜に舞う
無敵の麗人
本日の
メイン
イベント…
龍刀娘
──!!
対するは
岩をも斬り裂く
怪力戦士
…
剛斧鬼
──!!

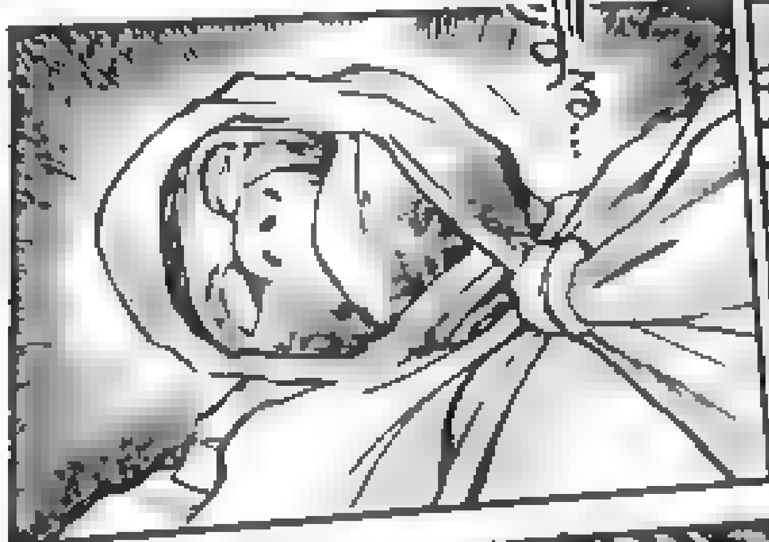

じゃ…


ほほお…
…何か
いつもと違うぞ
剛斧鬼…
気合
入ってますな


さあ試合に敗れ
素顔をさらすのは
どちらか
時間無制限
デスマッチ





レディ・
ゴー!!



お
下がれっ!
くはっ!!




な…
なんだっ！
首を飛ばされたのに動いてる…


こ、こ、
いやああ
け、
ひ、ッ


一年前
…村を襲った
奴ら…
待ってたぜ
……!
てめえらが
あたしの
前に
姿を
現すのを
なあっ!!

父さんと母さんの仇…
今こそ討ってやるっ!!
…ふふん…なかなかやるねぇ
ぼくもそろそろ行くか…
なんだい 涼夜 今 取り込み中なんだけど

こちらも
です
ーデモンが
出現しました

なに…?

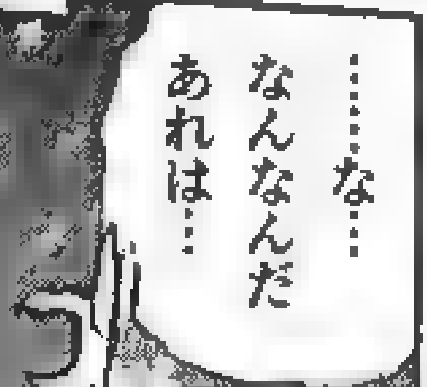
てやああっ!!

そちらに
向かっています

ち…

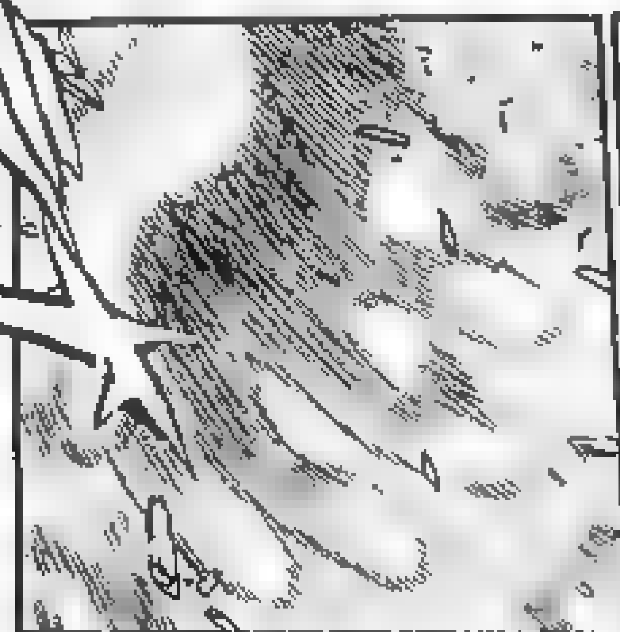

な…
何…?!



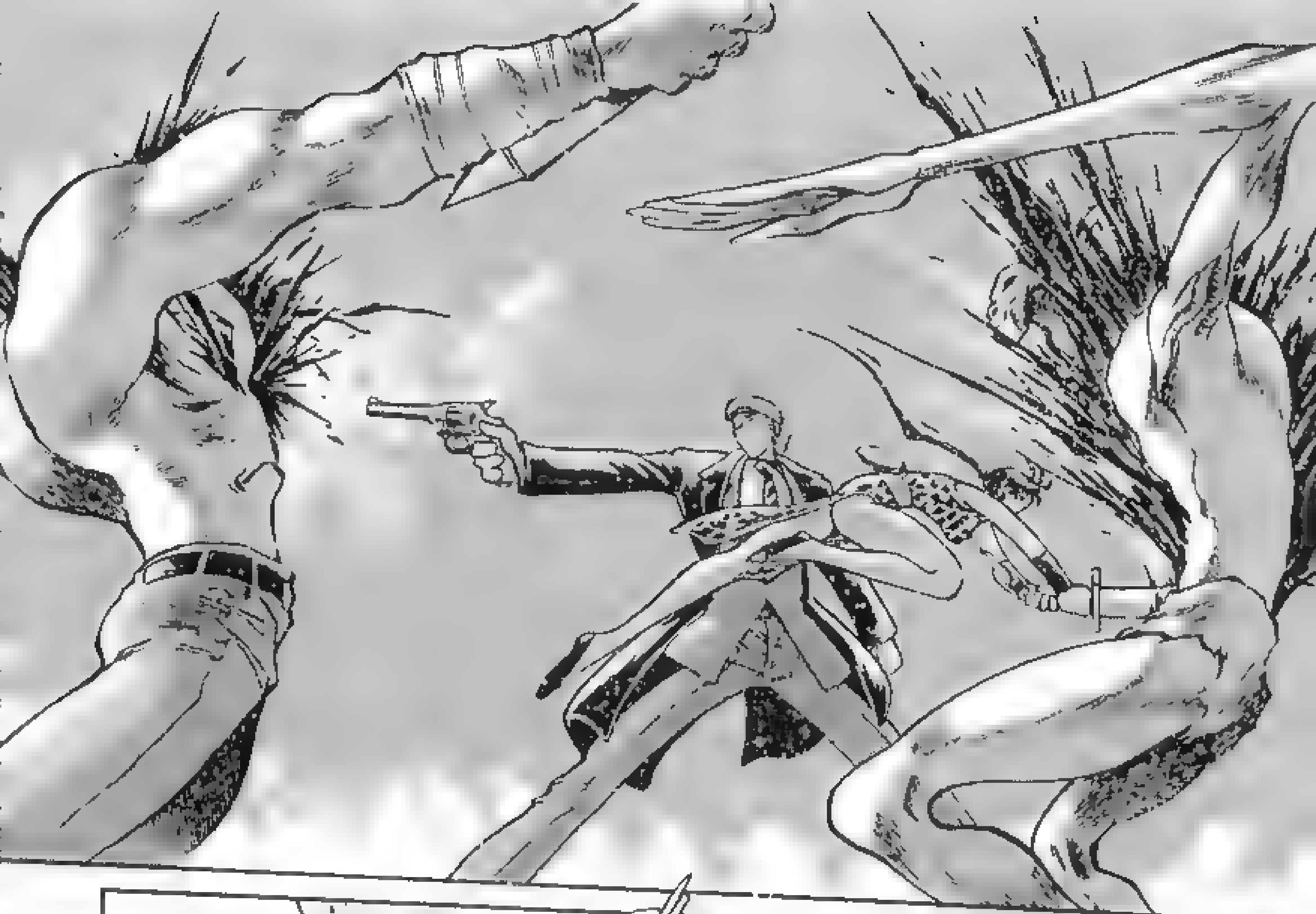

……な……
なんなんだ
あれは…
どこかの
秘密兵器
か…？


男爵！
御無事
ですか！
ああ…
何とかね…
妖僕人は今
御到着
だ


く
くそ…
こんな
奴まで…







おあいこだからね…礼は言わないよっ!

あ ちょっと待ってくれ キミ…

サインしてるヒマなんかないよっ!

やれやれ…涼夜…例の子にフラれてしまったよ

めげずにくどきに行くつもりだけど

…いえ…あなたは船に戻って下さい!

今出撃準備をさせています!

…あれを出すのかい?

大騒ぎになるぞ…!

妖機人が出てきた以上しかたありません!

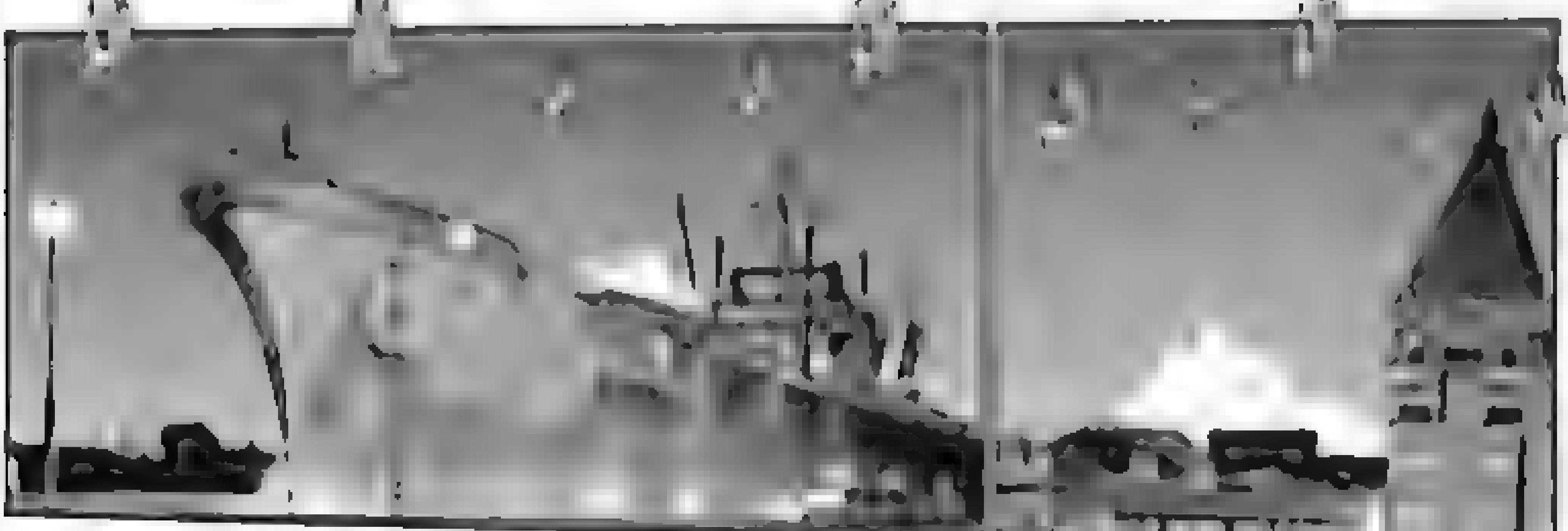
艦長からの命令でもあります!

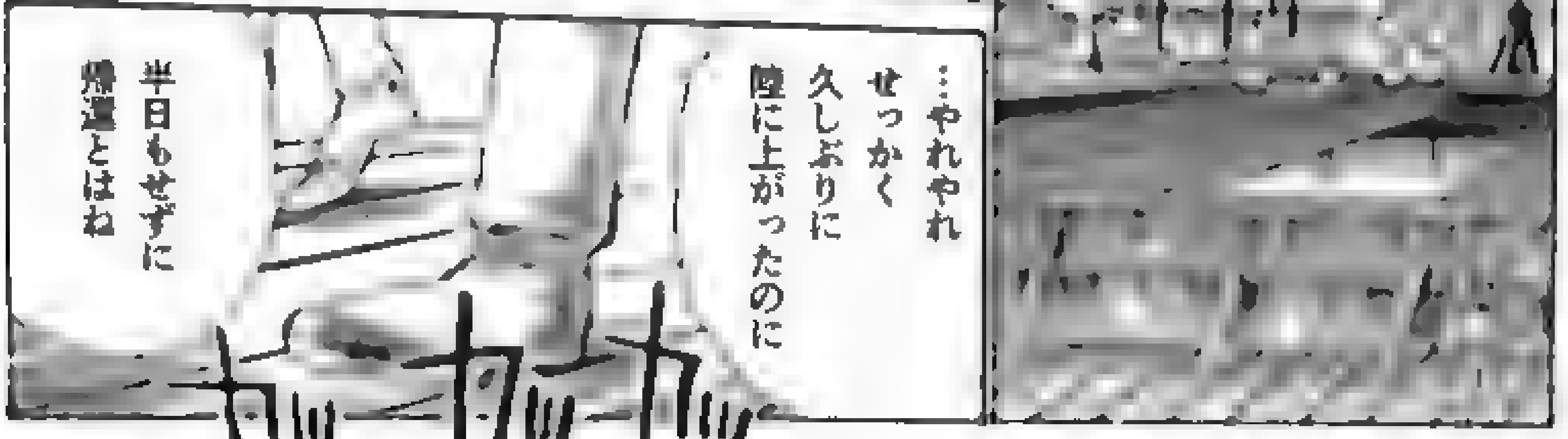

……わかった
すぐに戻るよ


くそ…
しつこい野郎だ


……
こちらに
向けて……


な
なにっ
今のは
……？

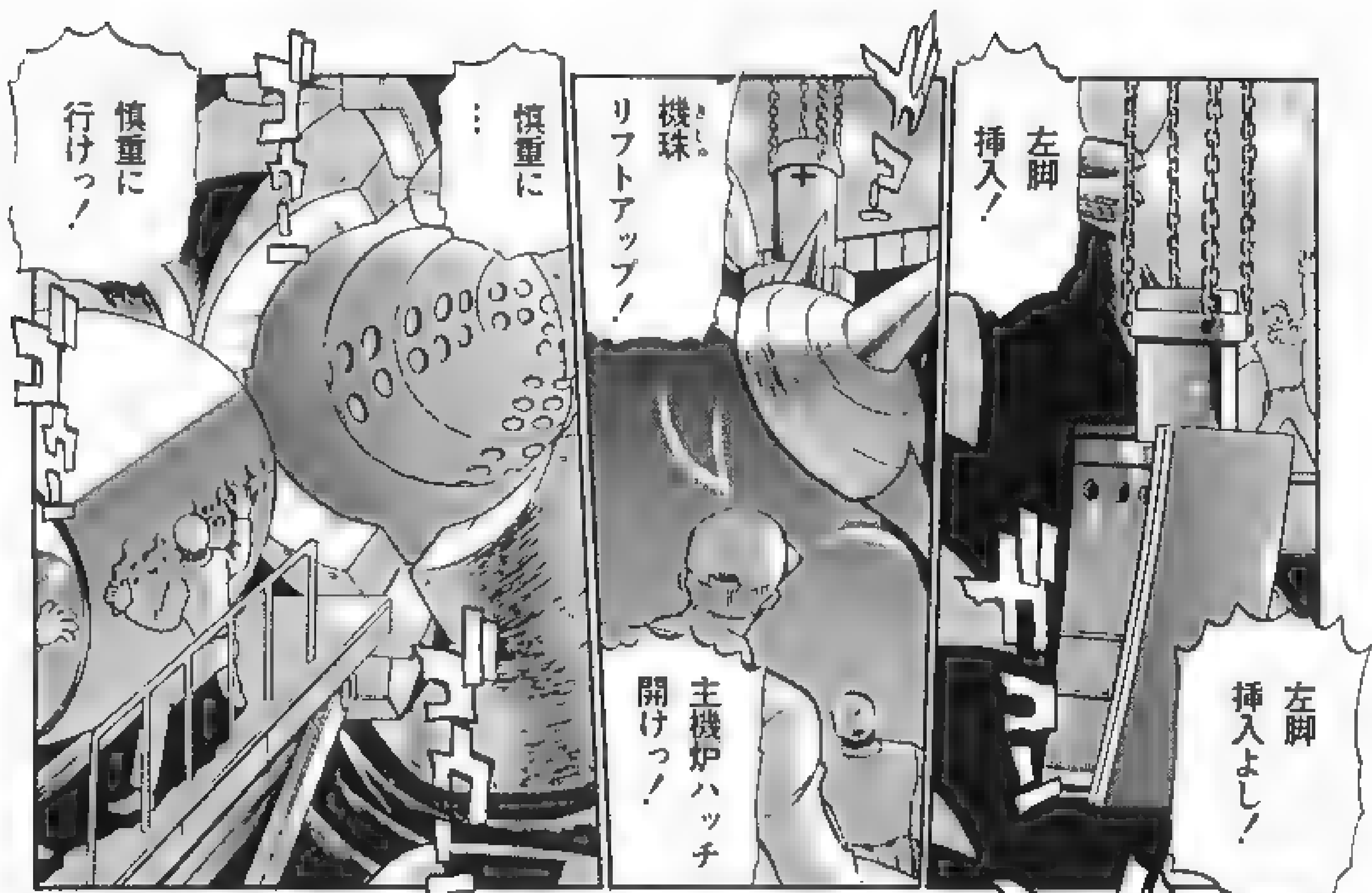


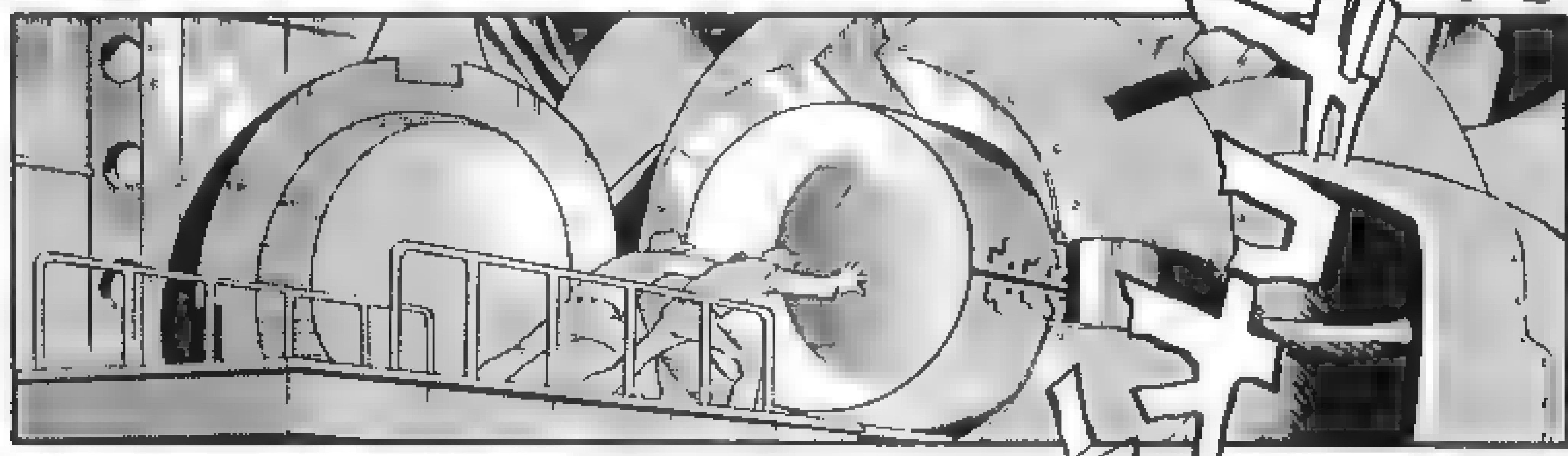

…やれやれ
せっかく
久しぶりに
陸に上がったのに
半日もせずに
帰還とはね
カッ カッ カッ


まあ またすぐに 出撃だが
御無事でしたか 男爵(バロン)
お気をつけて 男爵


ほら 涼夜…
キミがやめてくれないから みんなにうつっちゃったよ
それは違いますわ

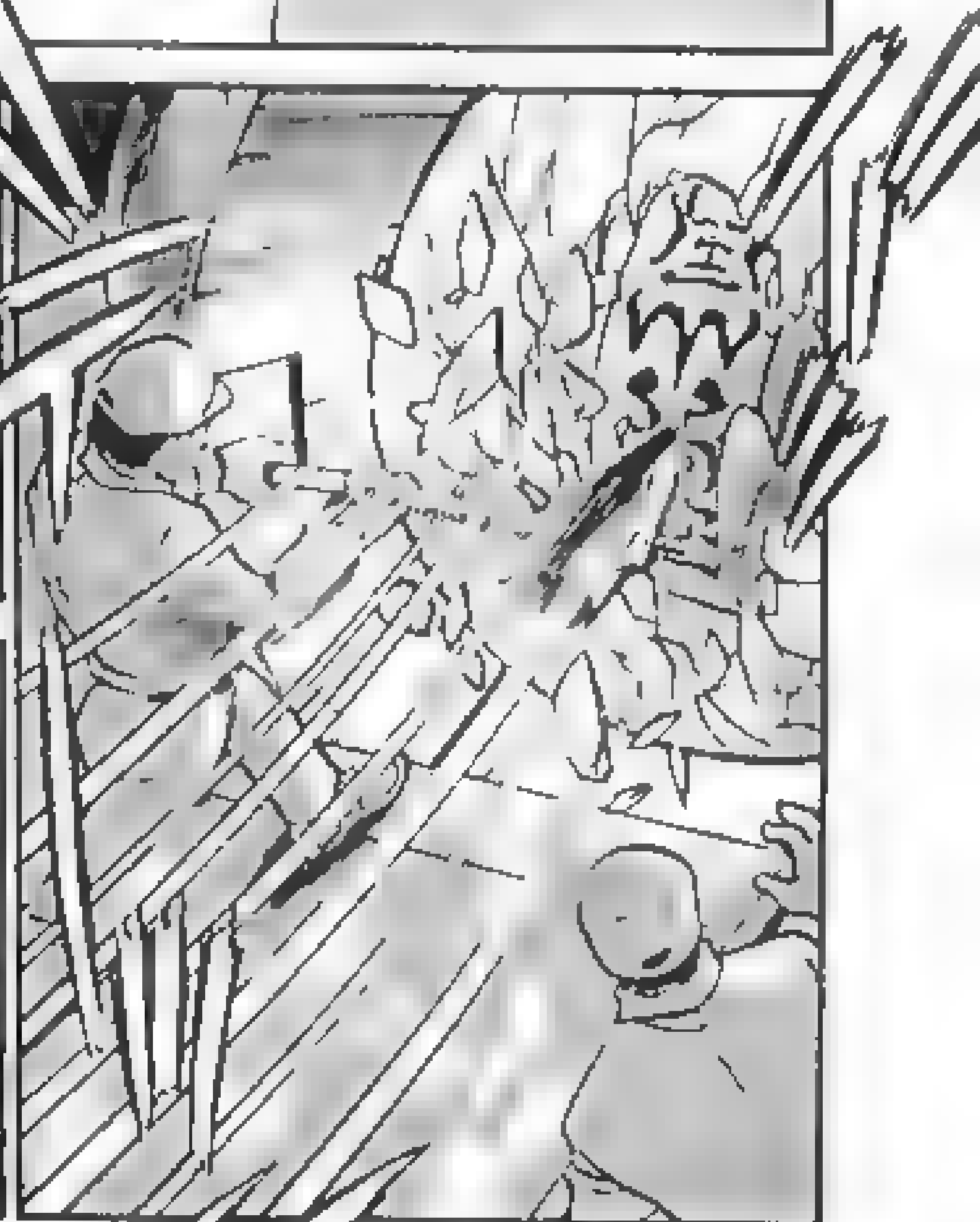
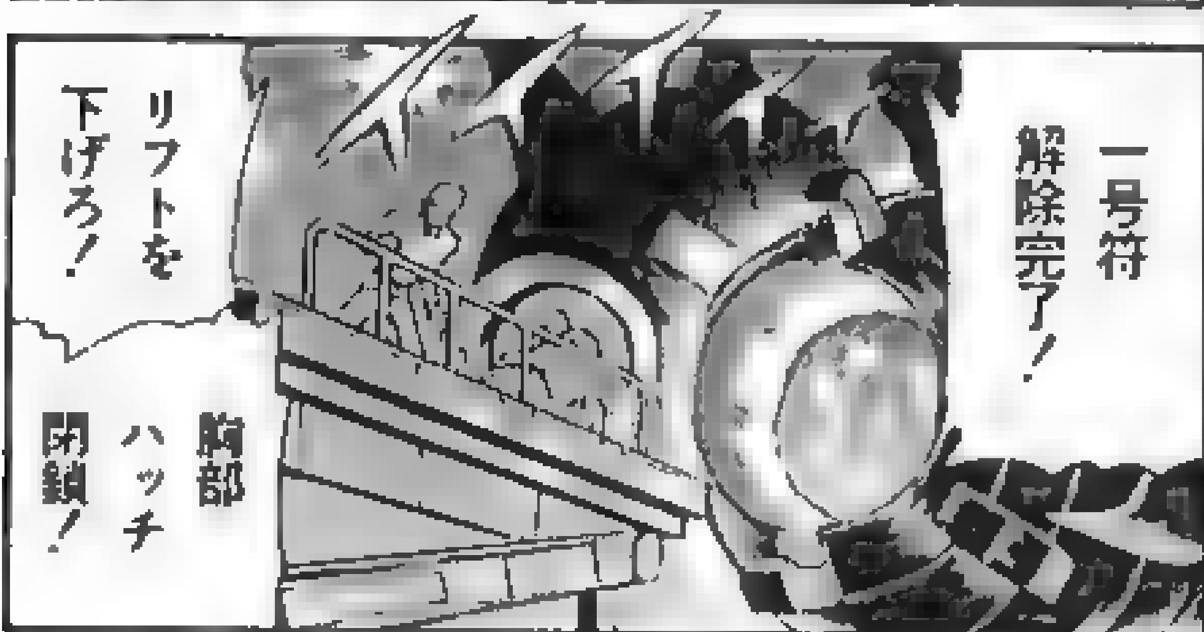

みんな 尊敬をこめて
あなたを 男爵(バロン)と およびしているのです
一番二番三番 発電機駆動！
発電機駆動！
蓄電池投入開始！
蓄電池投入開始！


左脚挿入！
左脚挿入よし！
機珠リフトアップ！
主機炉ハッチ開けっ！
…慎重に
慎重に行けっ！




ターゲットには？
妖機人が邪魔で…接触できないようです
わかった…ぼくが行くからみんなを下がらせてくれ
ですが…どうしてあなたが
そこまでなさるのですか？
艦長命令だからだよ…今のところはね
機珠の装填完了しましたっ！


よし
やってくれ！
了解！
一号符
解除！

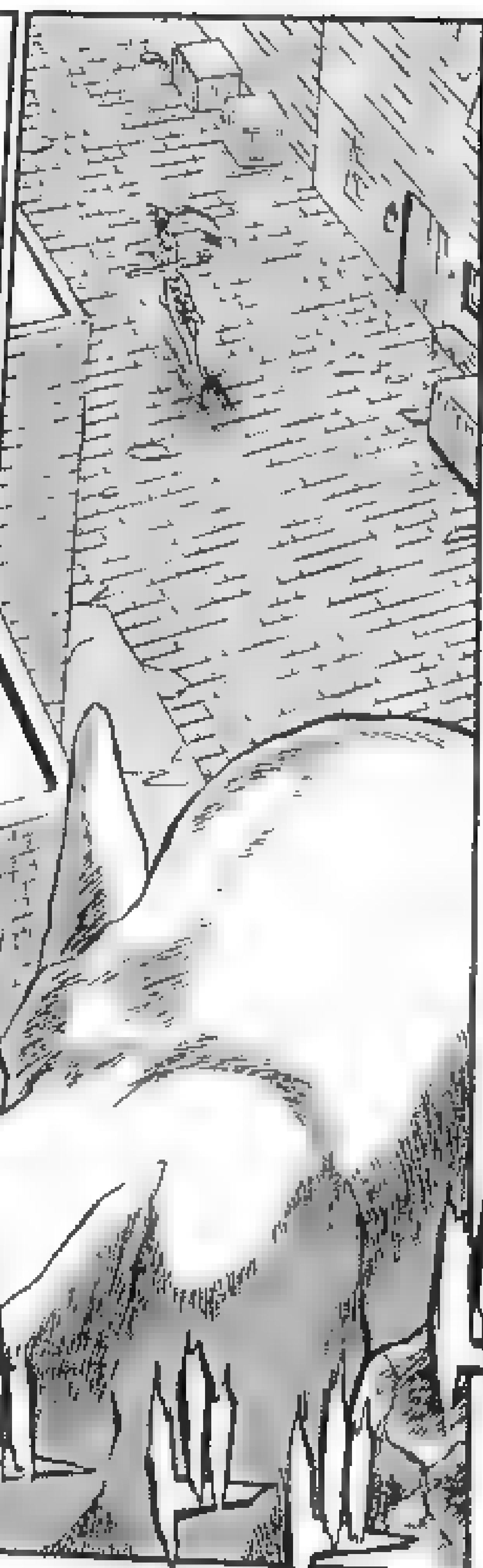


一号符
解除完了！
リフトを
下げろ！
胸部
ハッチ
閉鎖！

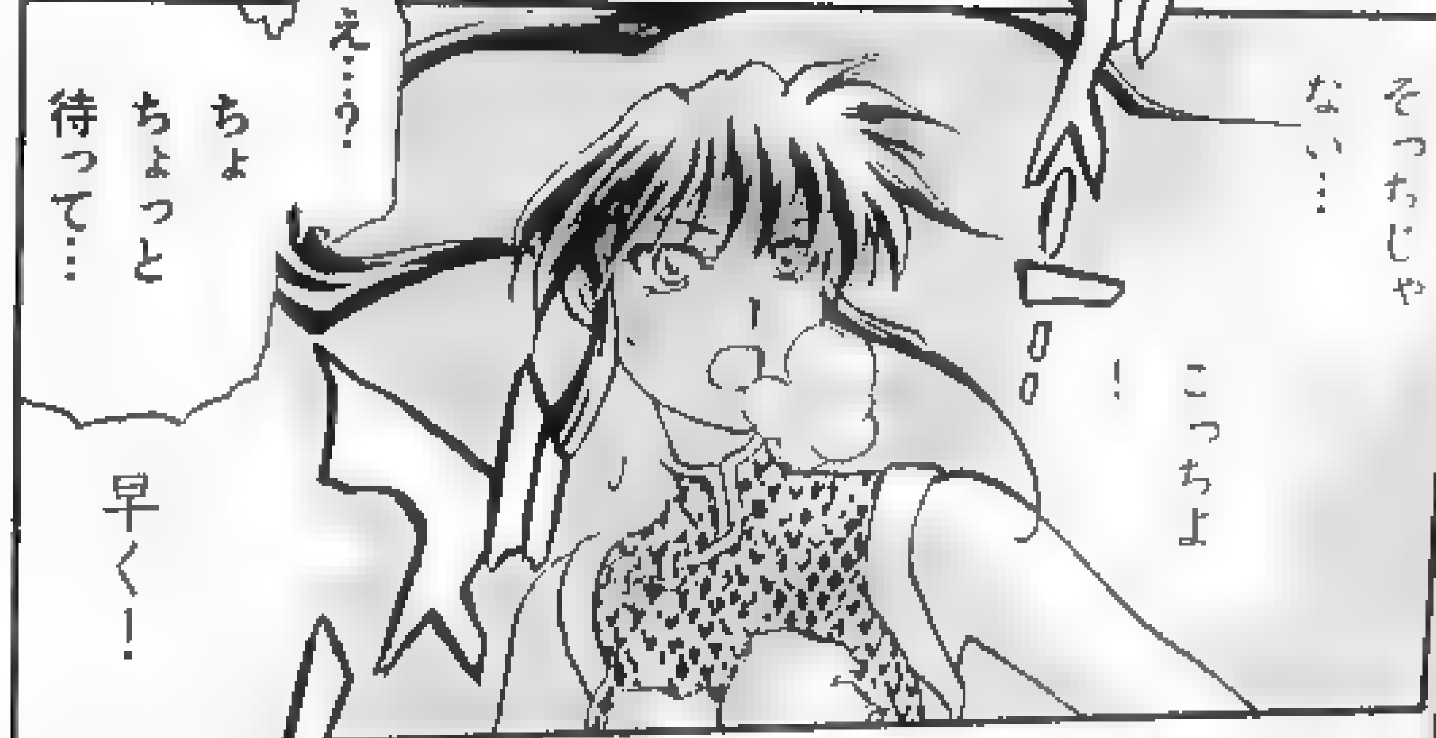
二号符
浄化開始を
確認！
浄化完了までの
時間は？
548秒…
40秒は保険に
して下さい
それだけ
あれば
十分だ

主機炉
機動を確認！

美曜は
よくやって
くれるよ…
少しでも
負担を減らして
あげないとね
はい！
鋼機人
出撃準備
完了！


なるべく時間内に…自力で帰って下さい
後始末色々とたいへんですから！
努力するよ涼夜
男爵！
さて…行くか
鋼機人(ヒューマシン)雷虎(らいこ)出撃する！
な…
何だありゃあ




そっちじゃない…
こっちよ！
え…？
ちょちょっと待って…
早く！


こっちは確か…
前に警察に追っかけられて…


行き止まりじゃないかーっ！
がーん



く
くそ…
まんまと
吸い込まれち
まったか・
あたしと
したことが
マヌケだったぜ…
手のこんだマネ
しやがって…
そこまでして
母さんや
父さんや…
あたしが
欲しいっ
てのか…


みんな あんたらの せいだ…
あのせて 反省 してるなら
さあ
てめえらの 思い通りに なって たまるか！
ちったあ 力を 借せよな…

うおおっ

…間にあったか…

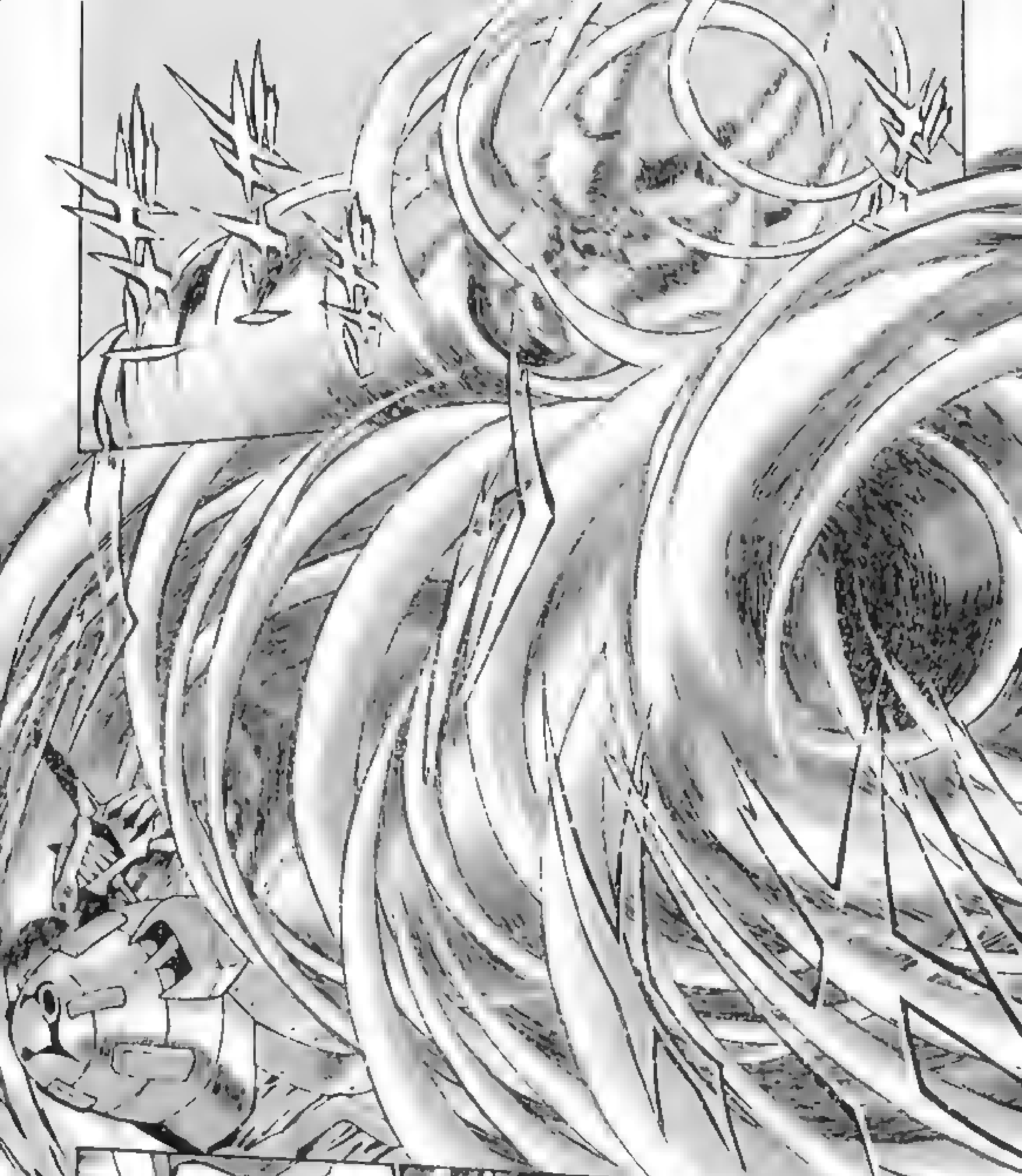
危なく美曜が悪者に思われるところだったな

なに…？




こ…
こいつは
…！
一年前の
…!!
…すばらしい
気構えだけどね
今のキミでは
まだそれは
ただの〝無謀〟だ
なんだと…
だから

ここは任せてもらうよ！
…そこか！
キミの機珠



あ…

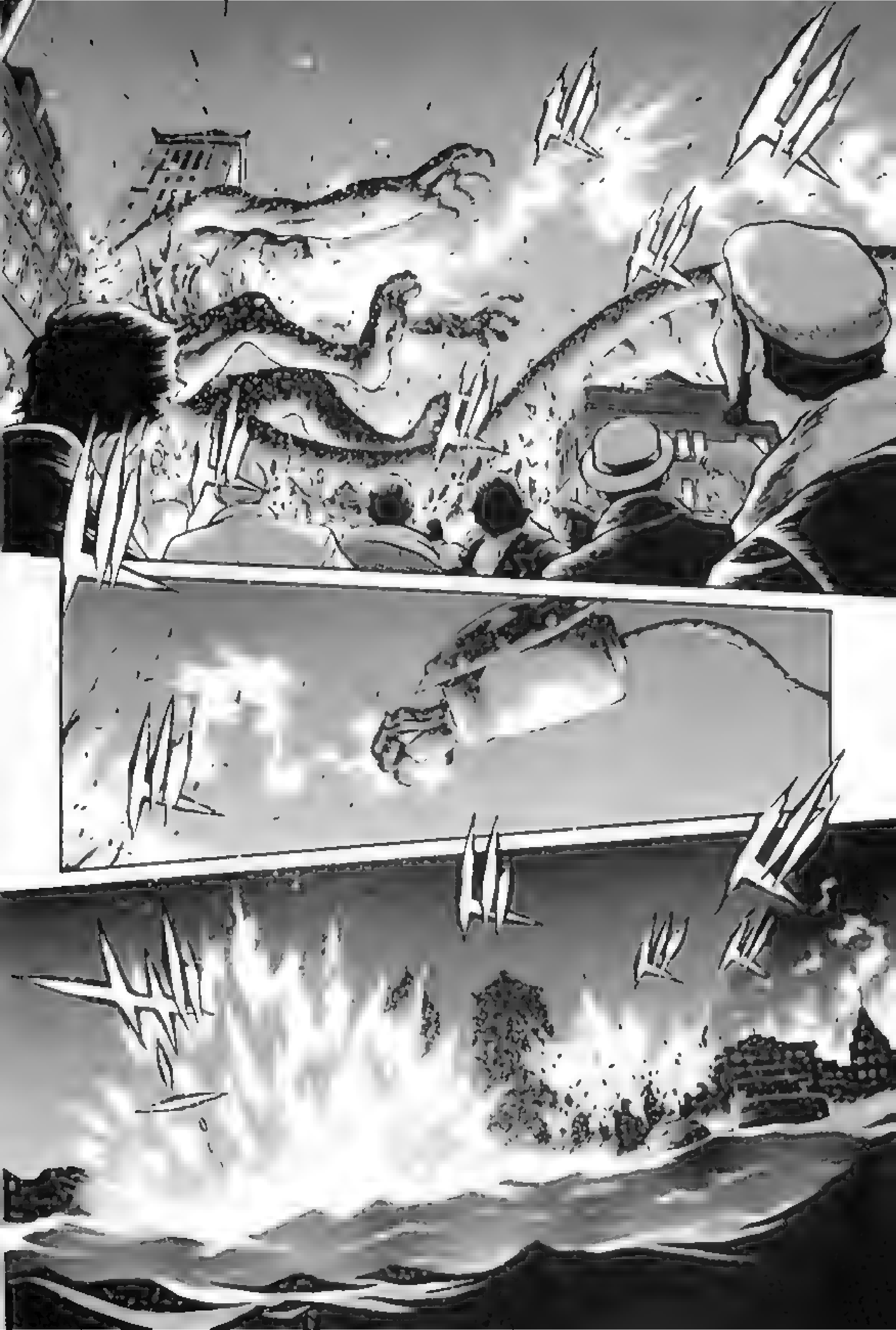
あれは…

これで！

チェックメイトだ！



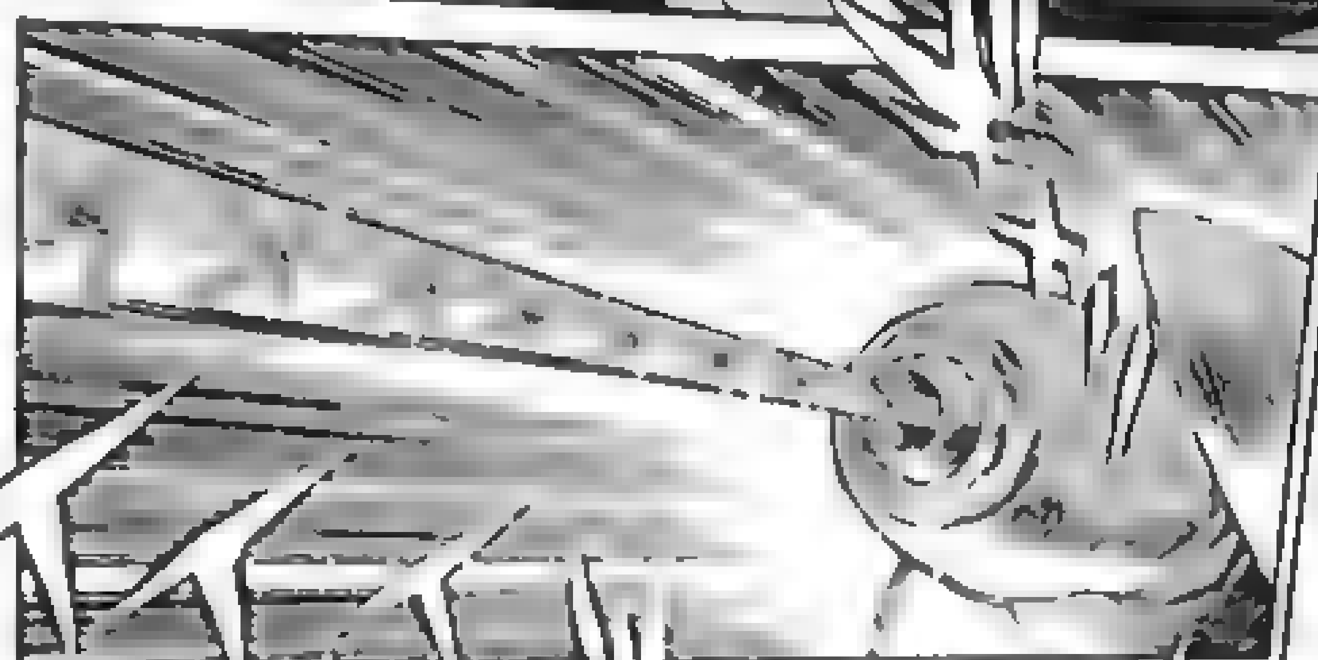




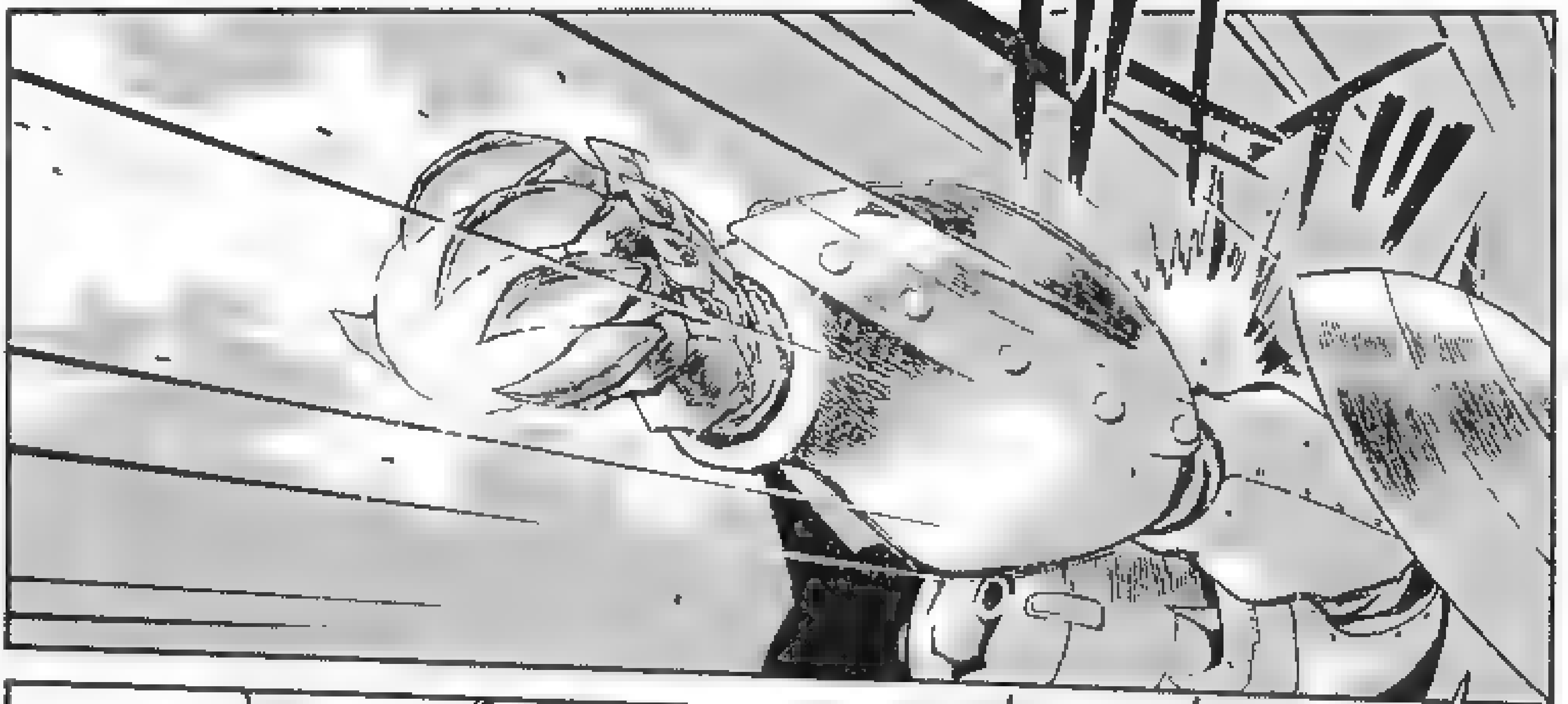


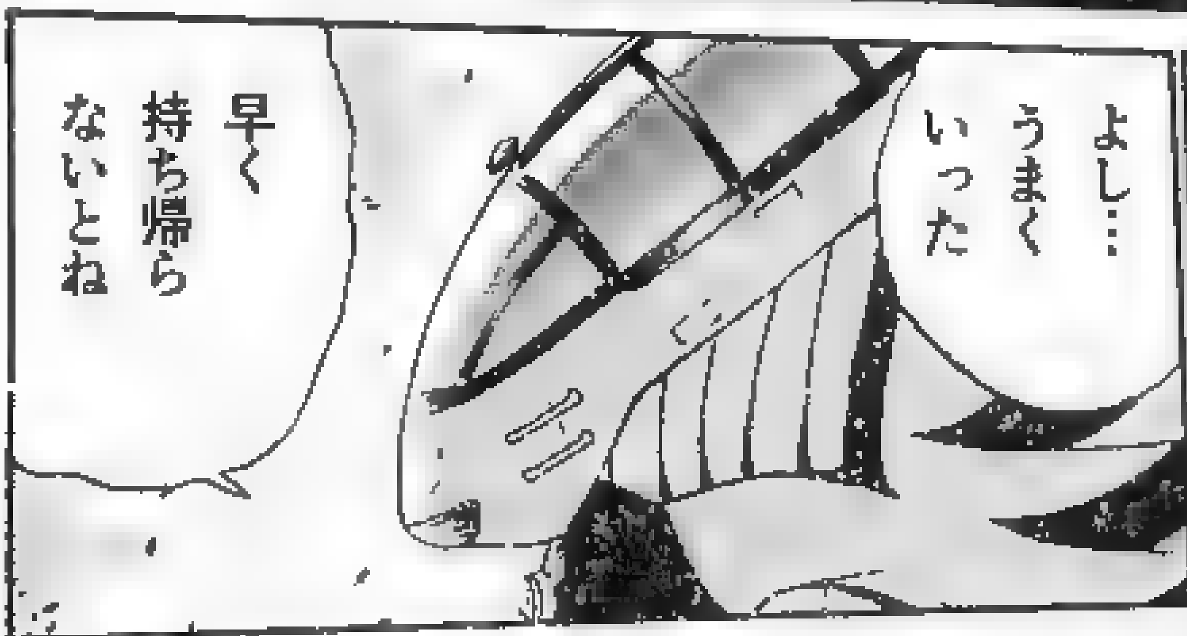


す…
すごい…



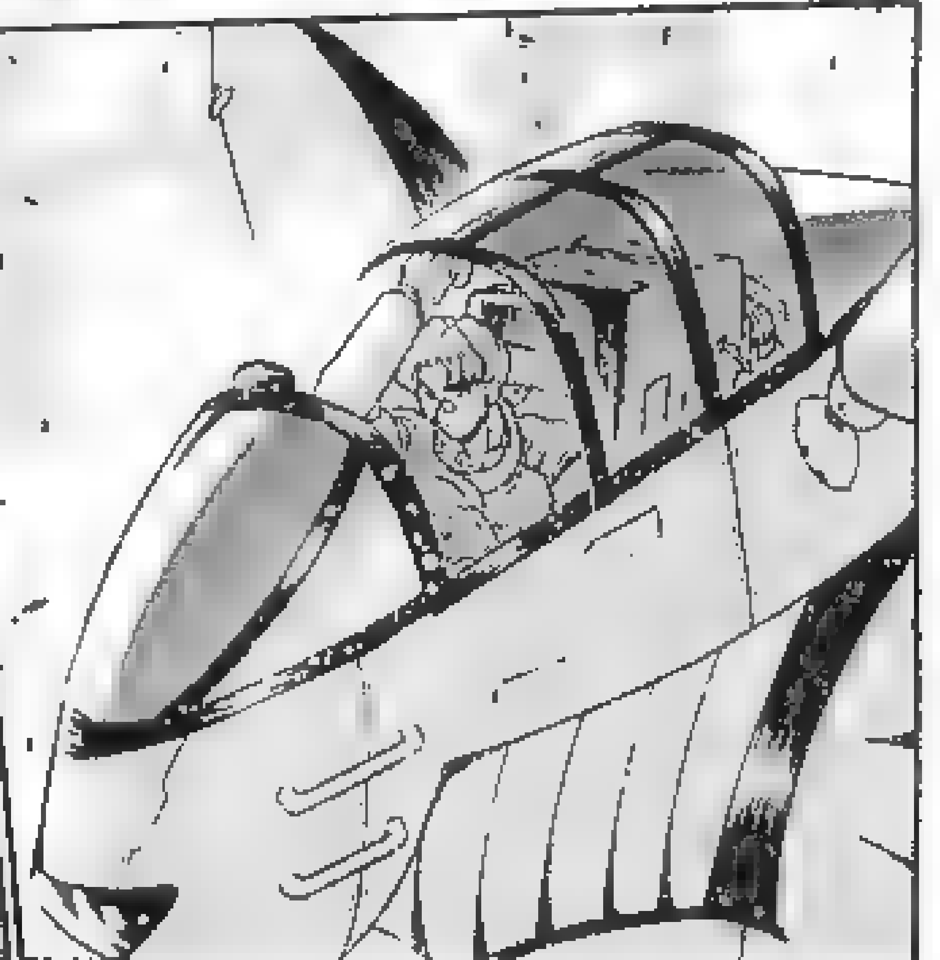





よし…うまくいった
早く持ち帰らないとね




残り250秒
…涼夜にも怒られずにすみそうだな


……


飛麗くんだね？

…こいつ さっきの…
あんた 何者だ？
…僕はグリムズ
エドワード・グリムズ
〝オーダー〟の一員として

バラルと
[illegible]うために

キミの
"勇気"を
迎えにきた


知らない人についてったらダメよ飛麗
わかってるよ母様
すすす
たたた

待ちたまえキミ
怪しい者ではないんだ


…やあ…
ここにいたのかい
ああ…
あれかい
…あんたの
言っていたのは
そう…
あれが僕たち
オーダーの母艦
魁龍(かいりゅう)だ



第二部第弐話　轟龍起動



どうしたんだい？

…あいつ…

只者じゃないね…

いったい

…すぐに会えるさ

君を連れてくるように言ったのは

彼なんだからね

あたしの名は

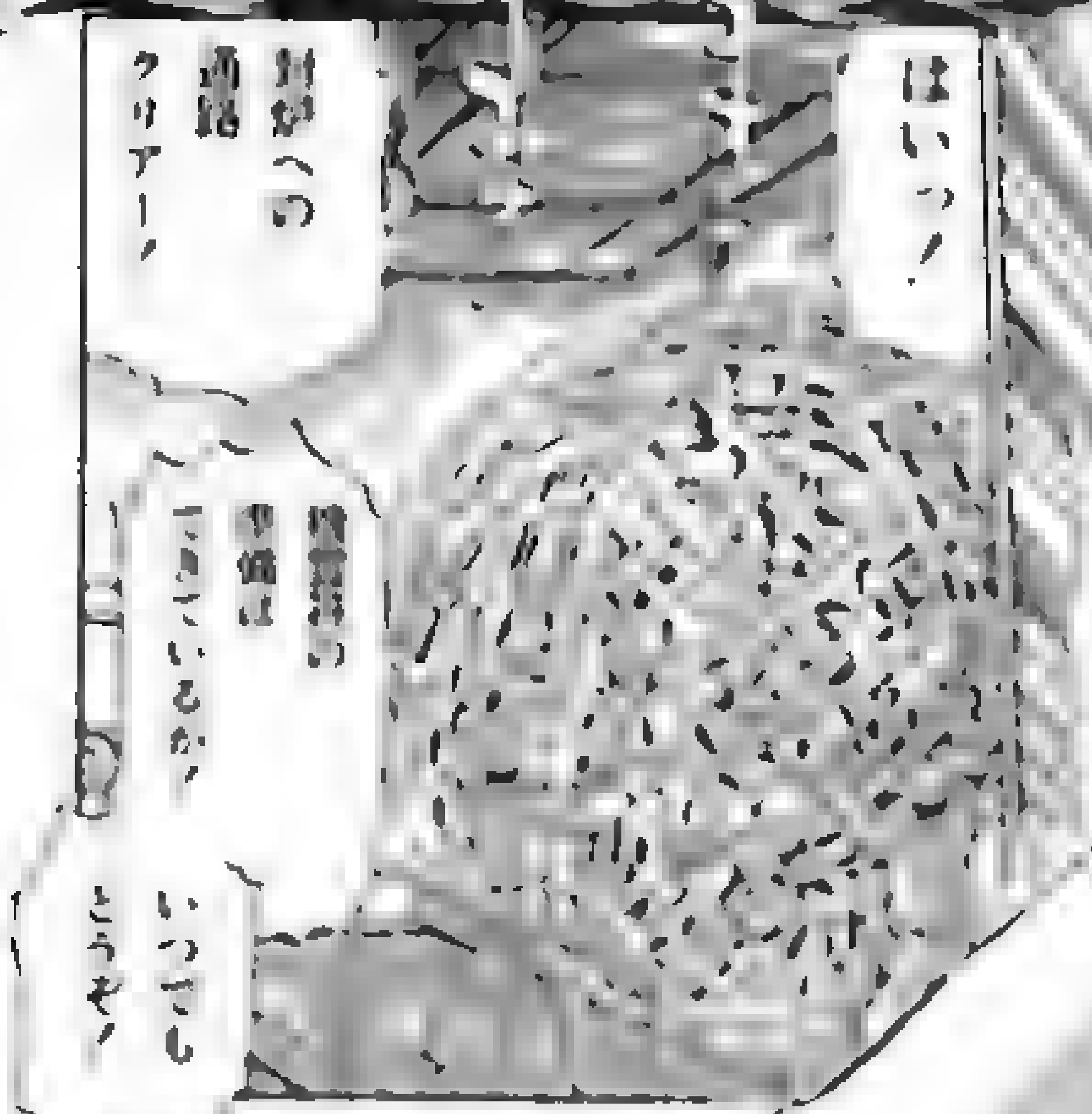
飛麗（フェイリー）

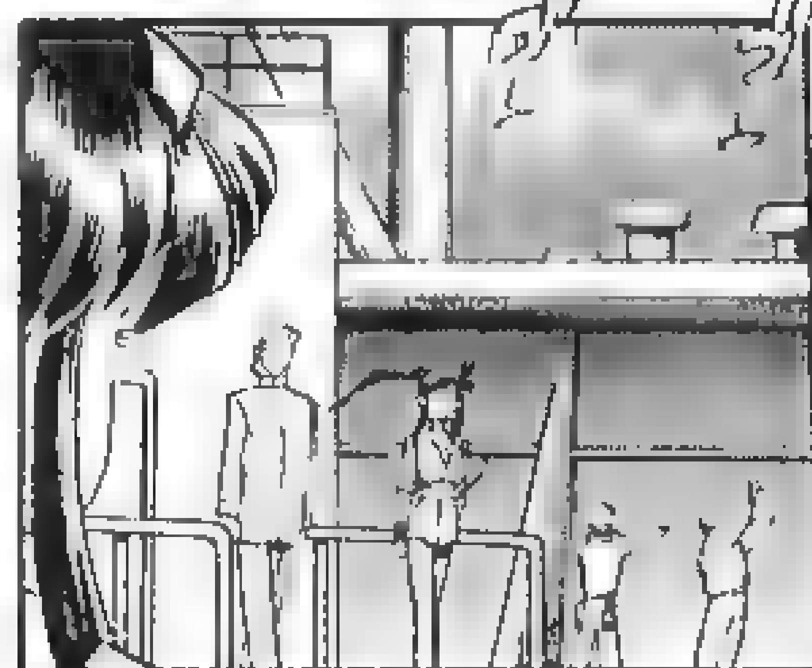
上海で妖機人ていう化け物に襲われたところをこのグリムズって男に助けられ

そのまま逃げ出してきたんだ


そう…一年前の
あの時のように…
モタモタすんな！


もう時間が無いわ


はいっ！
いつでもどうぞ！


続いて
雷虎の
搬入作業に
入る！
リフトアップ
開始！

……今のは
あいつが
取り出した
バケモノの一味

よう
無事
お帰りかい
エドワード

こいつ
何で
あんなモノを

そいつかい
例のガキってよ
ああ
そうだよクアン
ゴオン











ほう…
お前は どう思うんだ 涼夜(すずや)

別に

それが 男爵(バロン)の お考えなら 私は構わないわ

へへえ

艦長じゃなく エドワードのね

それでも 納得はいって なさそうだがな

…

ひとつ 言っておくぜ

くれぐれも 俺の足を 引っぱるんじゃ ねえぞ

ここで 長生き したかったら なァ

…まぶしいから 近づくんじゃ ないよ

この デコ

ぷっ くっ くっ

な…

何だと このガキ …!

…すまないが クアン…

そのへんに してくれないか

ぼくは彼女を艦長に会わせなきゃならない

ケッ

ムカつく

……

行こう

…ったく 何なんだい あのデコは

まあそう言わんでくれ

彼も悪気は無いんだ たぶん

にしても凄い艦だね

こんなの見たことないよ

そうだね

我々の知るあらゆる技術を投入した

人間の造りうる最新最強の戦闘母艦だよ

だが これでも…

彼の言う奴らが復活しては…

さあ着いた
ここが本艦の
第一艦・・・
ヴィルコメン！
フロイライン！
な・・・
何しやがるてめえー！
うおっ とっとっと


いやいや
これは失礼したね
何が失礼だ このチカンヤロー
ぶっ殺してやる！
まあまあ
こいつ・あの間合いであたしのケリをかわした・
今もスキがあるようで無い
何者だ・・？
君も駄目じゃないか…せっかくお連れした賓客だぞ
はっはっは
すまないね男爵（バロン）
あまりに可愛いお嬢さんだったのでついね
では自己紹介しよう
ぼくはこの魁龍の副長
クラウス・ブランシュタイン
以後お見知りおきを
ふ…副長？
こいつが…？
…これでも名門の軍人一族の出身なんだよ

いやぁ よしてくれ
本国のゴタゴタで その名門も もはや没落寸前さ
もっとも僕は
この最新の戦闘艦で 威厳あふれる艦長を補佐する
優秀な参謀の役所が気に入ってるけどね
…優秀って …自分で言うかい？普通…
まあ 損はしないさ
それに人間は嫉妬深いものだからね
他人の評価なんて待っちゃいられないよ
はあ…
わかってくれたかい
…この艦がうさんくさい奴らばっかだってことがね
そいつはよかった
では あらためて歓迎しよう


ここが魁龍の
第一艦橋だ

さて
フロイライン
キミが御両親から
聞いたであろう事
…この男爵が話した事
…そしてキミ自身が
体験した事

妖機人を
操る
謎の敵
"バラル"…

そして
彼らと戦うために
生まれた僕たち
"オーダー"

聡明なキミは
おおかた
察していると思う

キミは
バラルの正体を
知るため…いや

父上と母上の
仇を討つために
ここへ来た

そう
だろう?

…当たり前
だろ

あんな目に
遭ったら
…誰だって
そう思うさ

もちろん
…それは僕たちも
同じでね

バラルとの因縁を
断ち切ろうとする者
バラルに愛する人を
奪われた者
…そして

バラルとの戦いを
宿命づけられた者
オーダーへ集まった理由は多々あれど…
皆の目的はひとつ
…バラルを倒すことか
御名答！
…で？
あたしをここへ連れて来て何をさせようってのさ
それは…
…おまえには鋼機人でバラルと戦ってもらう
え…

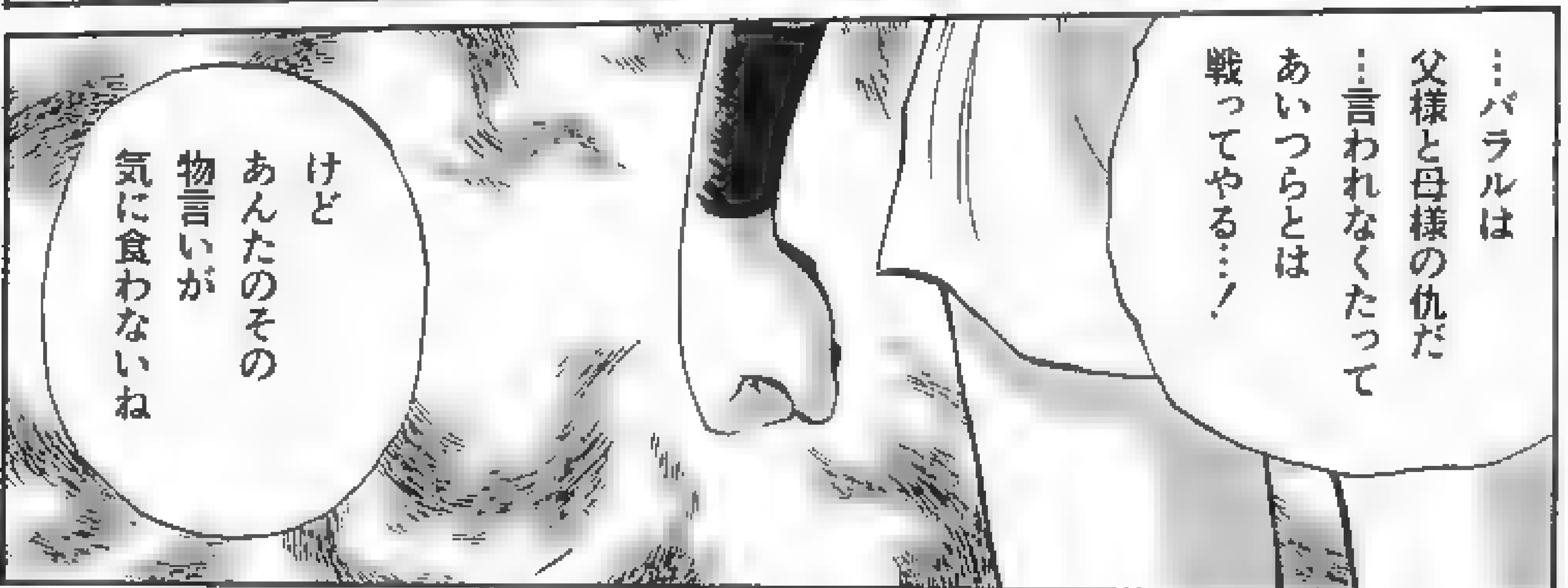

ギィィ‥

こいつ
さっきの…
…この魁龍の艦長
そして僕たちオーダーの指揮官だ


片腕…？
あんた…
艦長と呼べ

…じゃあ艦長さん…鋼機人って…あの巨人に乗れってのかい？

そうだ
お前にはその資格がある

…資格だって…？

…パラルは父様と母様の仇だ…言われなくたってあいつらとは戦ってやる…！
けどあんたのその物言いが気に食わないね

こっちの意思は
お構いなしに
自分の都合を
押しつけて…

あいつらが
得体の知れない
龍や虎の
バケモノを
甦らせたおかげで

父様と
母様はっ!!

まるで
死んだ
あたしの
じいさん
みたいだよ!

ならば
鋼機人で
バラルと
戦え

それが
お前の使命だ

資格の次は
使命かい…

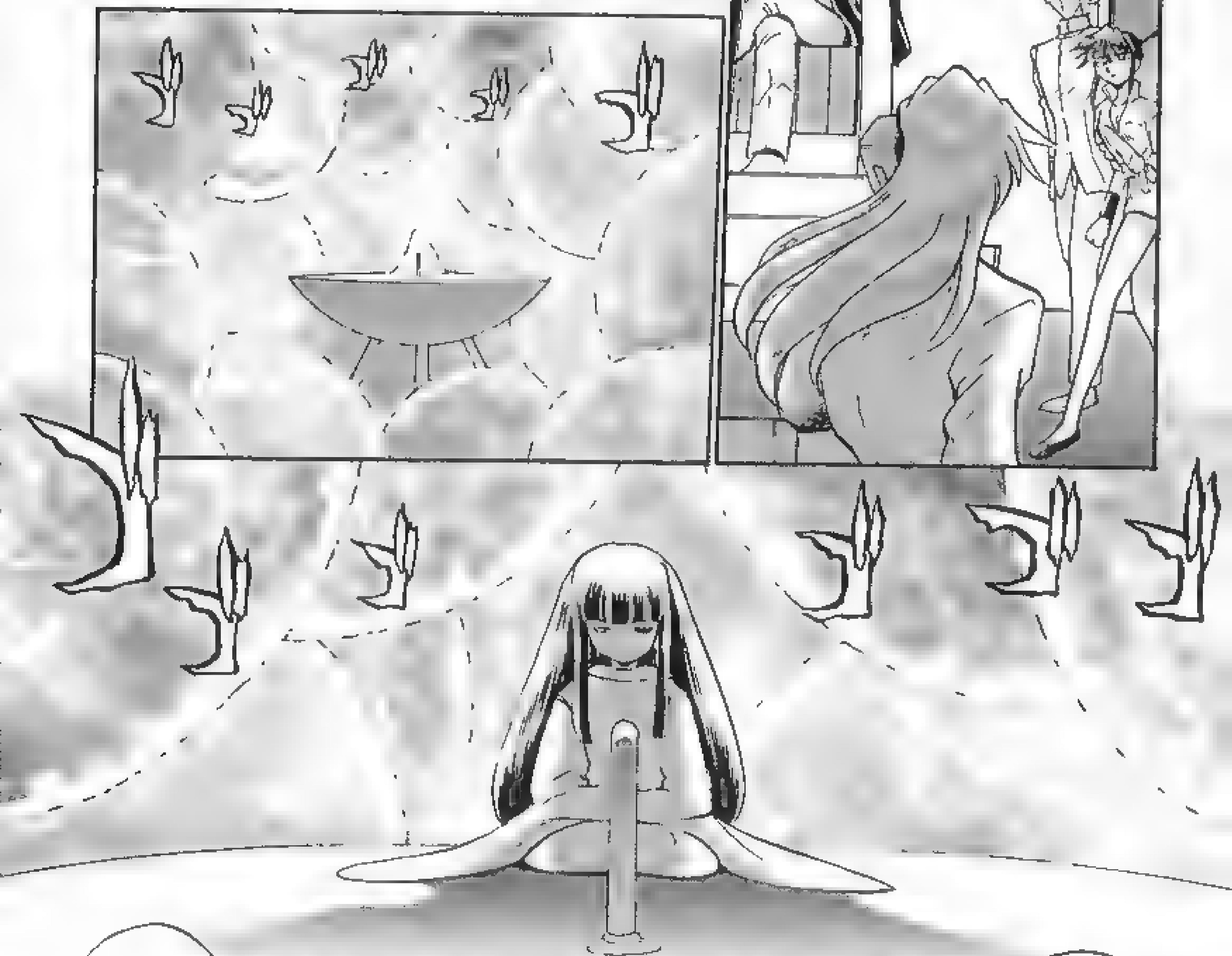
だいたい
あんた…

な…

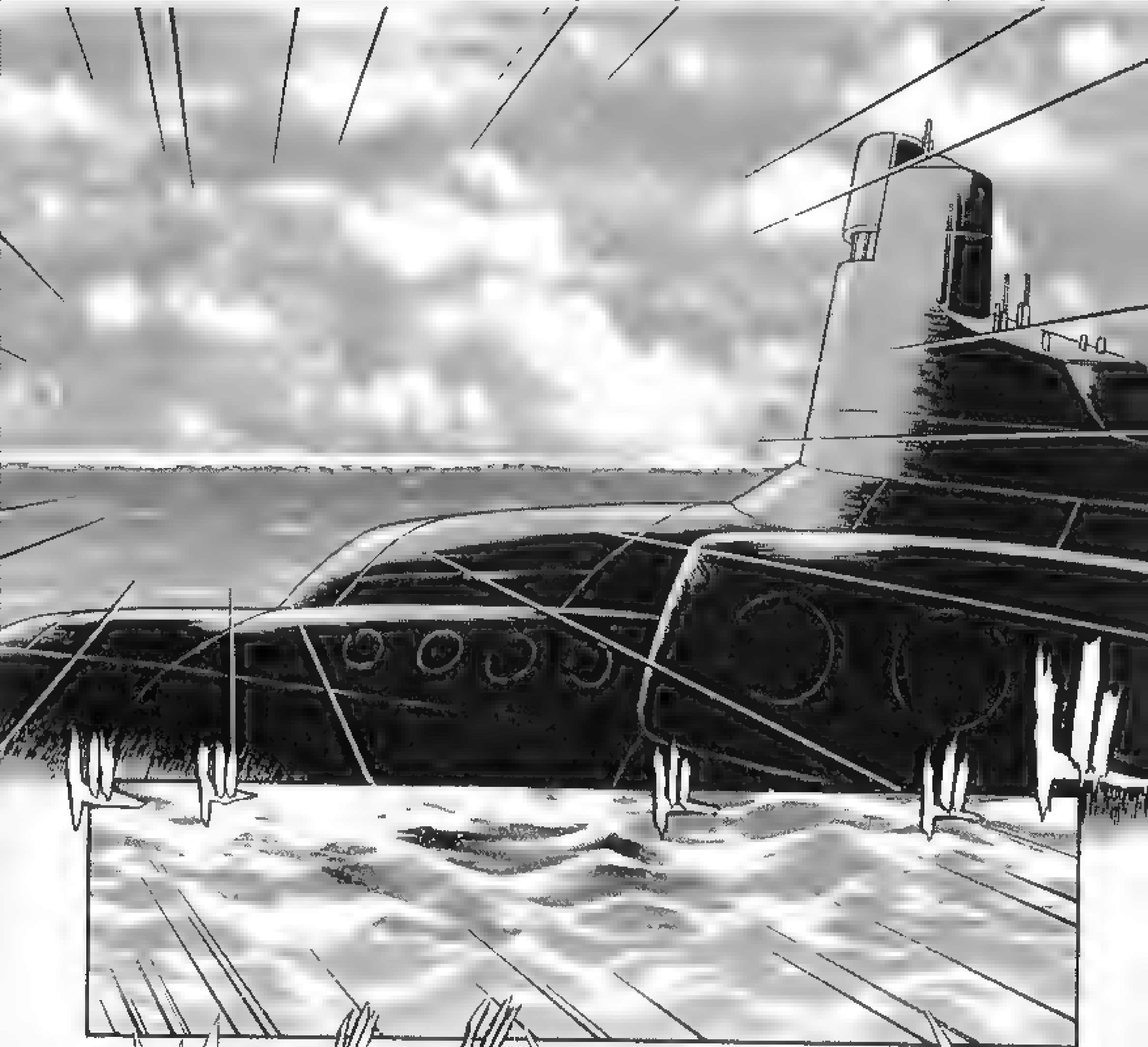
何?

どうした
美曜(みよ)!

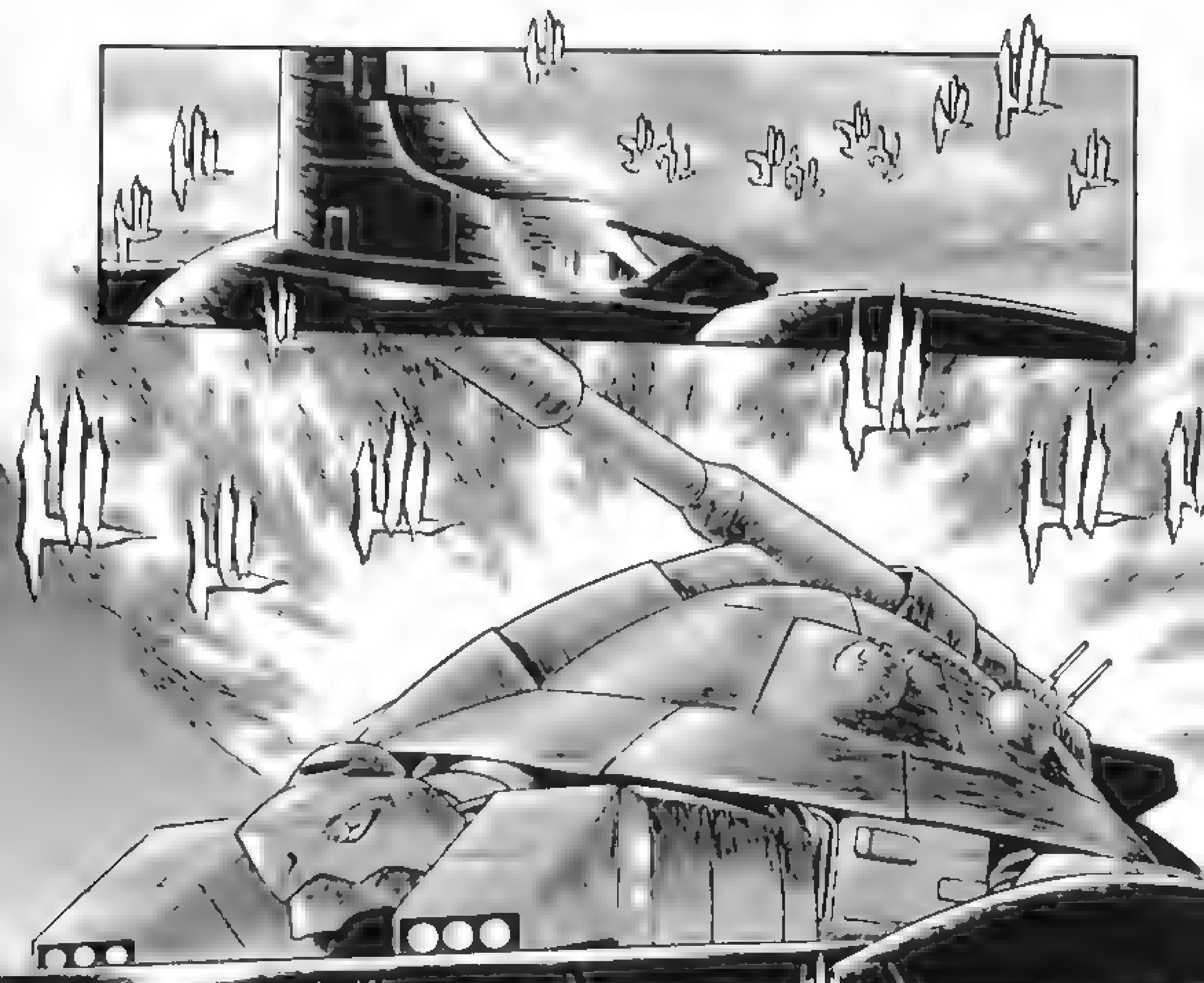
…が…



敵が近づいています…
この声…
上海の時の…！
2時の方向
海から…

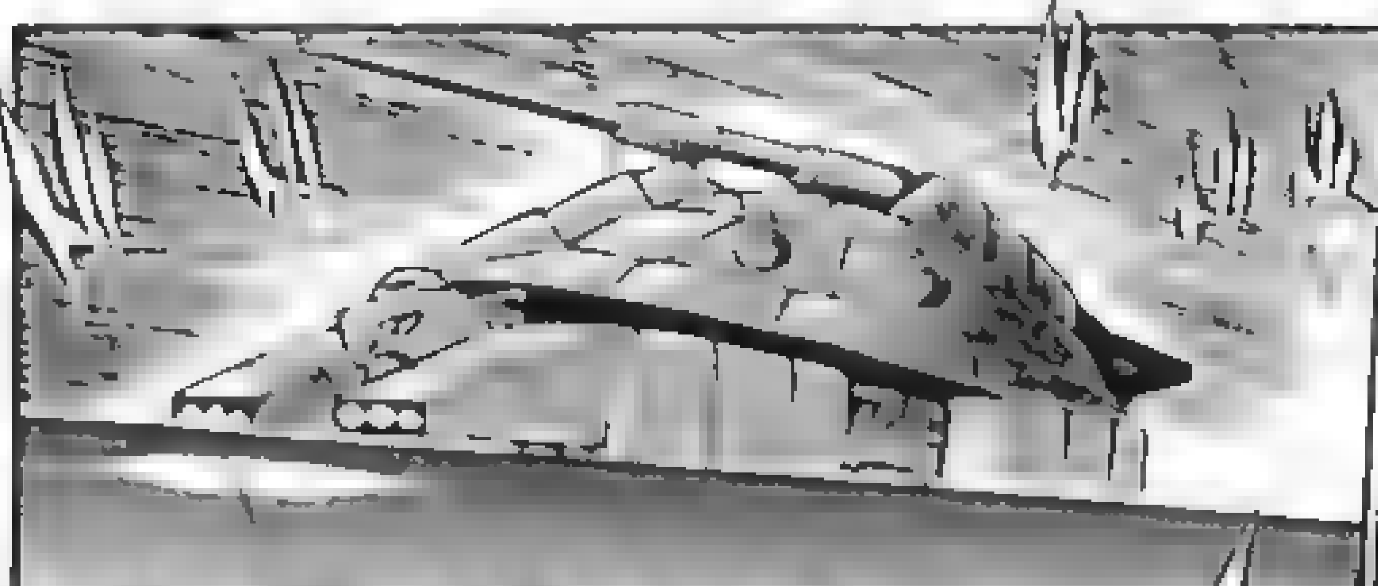

機関始動！
総員
対妖機人
戦闘配置！
機関始動！
対妖機人
戦闘配置！

海からの
敵では
陸戦・
格闘専用の
雷虎は
不利だな…
魁龍を
潜行させても
あちらの
スピードには
対応できないし
ここは涼夜と
クアンに任せよう
いや
ぼくも
雷虎で…
…クラウス
エドワード
はい！
ああ
機珠の
交換もできて
いないしね
轟龍を
出撃させろ
ええっ！
む
無茶ですよ
艦長！
…聞こえ
なかったのか
轟龍の
出撃準備を
急げ
お前の
鋼機人だ
飛麗
それが


おい 今回のタイム リミットは!?
いつもどおり 40秒は保険で!
437秒 です!
けっ 美曜め… エドワードより 40秒も短けえじゃねえか
まあいい… これで妖機人を仕留めてこそ オレ様の活躍が光るってもんだ
クアン!
何だよ
!


前甲板にまわってくれ…
涼夜と轟龍発進の援護をたのむ!


はァ?
ムカつく
急がせろよ!



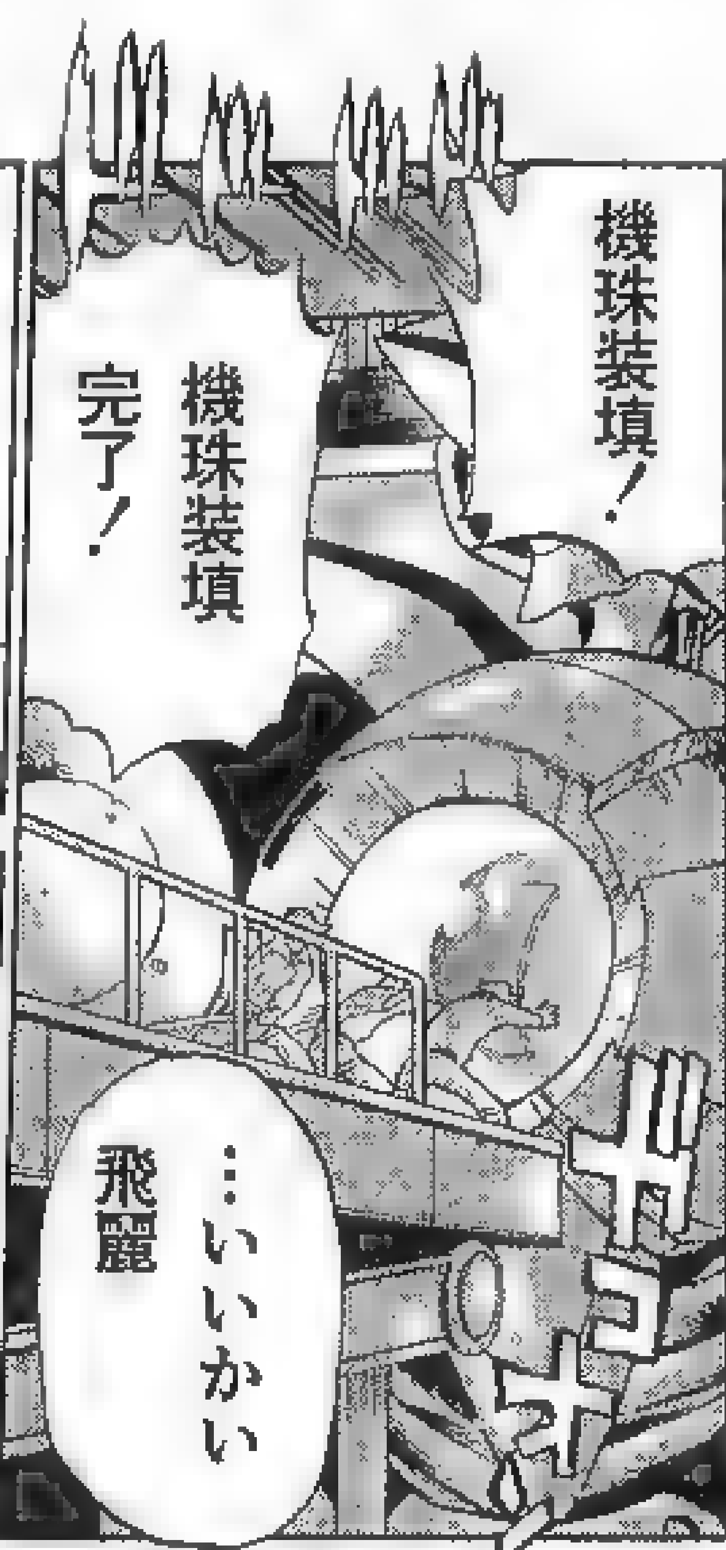

…左!!
なにっ!?




うおおっ!!
もっと早く教えろよ美曜!
…敵の動きが速い
…何ですって…!
光雀が出撃できない!?


はは
はい…機炉の出力が上がりません！
修理を急がせて！
はい！
何てこと…
こんな時に光雀が使えないなんて…
轟龍への機珠装填！
轟龍への機珠装填を急げっ！
うあっ！
轟龍を…
あの子を出撃させるというの…！




機珠装填！
機珠装填
完了！
…いいかい
飛麗


詳しい説明は
省くが
轟龍の
戦闘時間には
限りがある
このタイム
カウンターに
注意して
バカ
言うな！


…ちゃんと
説明しろよ！
どうやって
動かすんだよ
こんなもの…！


さっき
教えたとおり…
操縦桿を握り
自分と轟龍が
一体となるように
思念の力で
動かすんだ！


…そんなんで
本当に…
キミなら
できるよ
艦長の
見込んだ
人だからね


…
なあ
？
何だい
あの艦長って
…どんな奴
なんだい？
……
キミと
同じ…

バラルに
愛する人を
奪われた者
…

そして
おそらくは

この世界で
もっとも重い
バラルとの
宿命を
背負った者だ…

…一号符
解除！

一号符
解除完了！

二号符
浄化開始！

第一発進口
開け！

主機炉
起動確認！

ハッチを
閉じろ！

発進口
開きます！


真武 後方に 向かうぜっ!!
うるせえっ!

なにっ！
方向を変え・・・
11時の方向
飛び出してくる！
気をつけろ
轟龍！！
え・・・



フ…

飛麗!!

このおおっ


くそ…
雷虎は
だせないのか!
クアン!
轟龍を
救出
できない
か!?
バカ
言え!
海の中に
落ちた奴を
どうやって!?


だ
駄目です!
嵐武は
陸ガメ
なんだぞ…


く…
くそっ
動けっ!
動けよ
こいつぅっ!
わああっ!

あの時…
あの時と同じだ…！
母様…
母様っ!!
お…け
父様…
そして…
あの時も…
あたしは無力だった…！
だけど…
どうした…
そんなザマで父と母の仇を討てるのか…
父様と母様の仇を…!!


こ…
これは…！
いつまで…
かみついて
いやがるんだ…



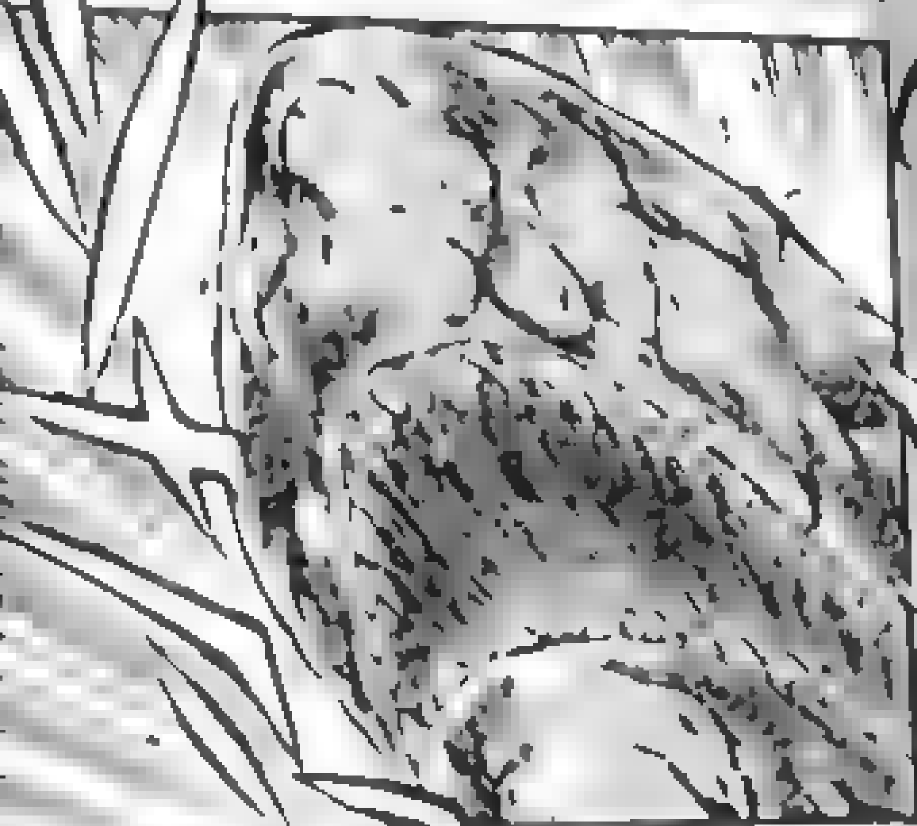
この
鮫ヤロー
があああっ!!


うわああっ
ひいいっ

すごいな
クラウス…
いきなりで
気動器と
シンク
できるとは…

ああ
…だが
用じゃない
無茶を…
腕はもう
使えんぞ

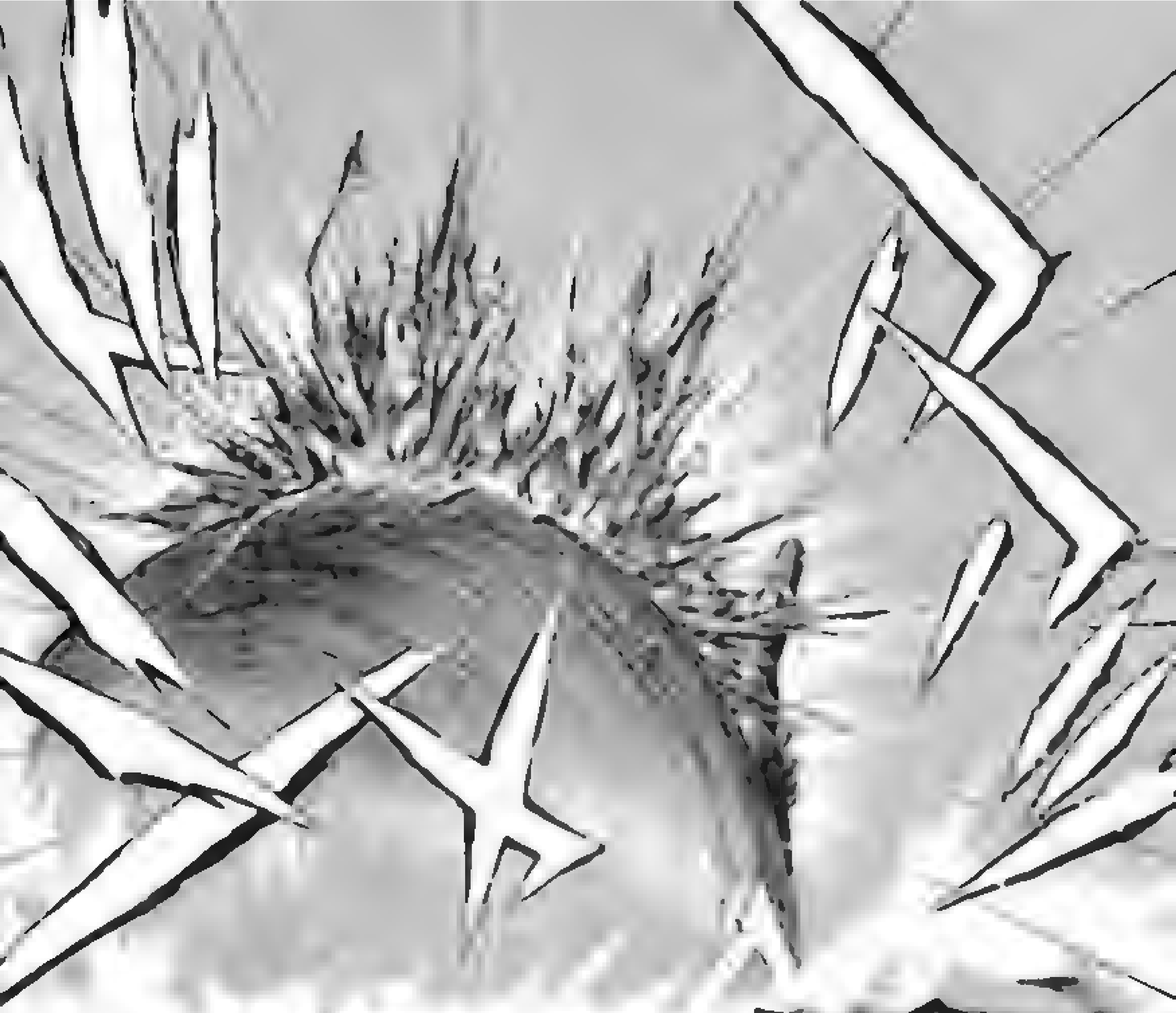








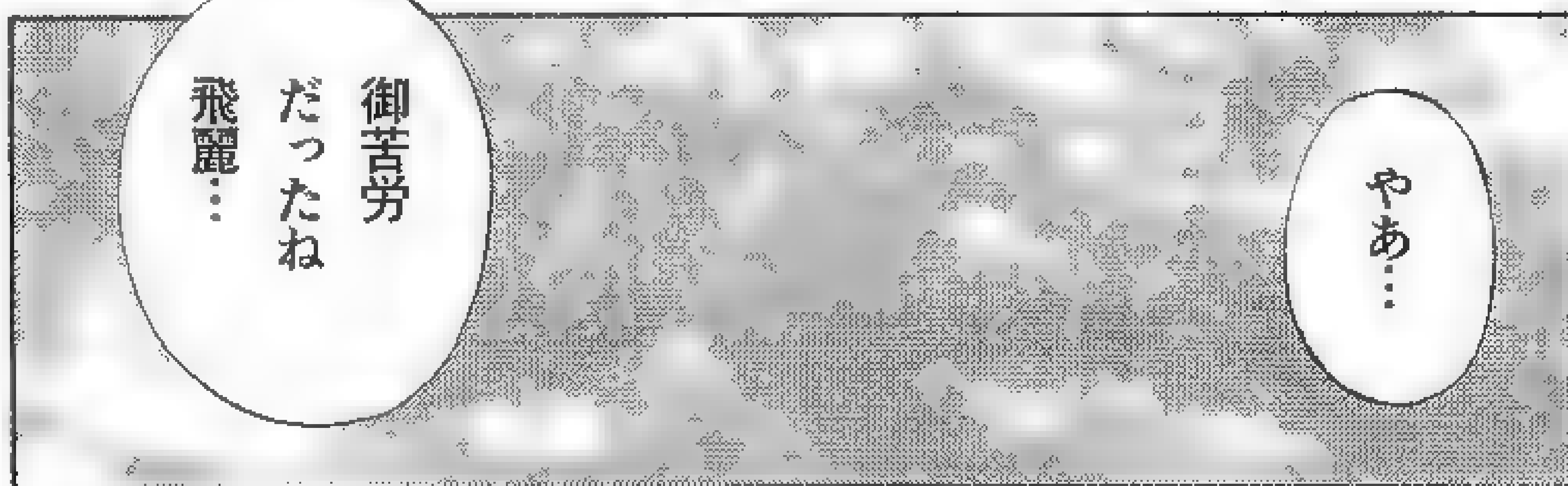





や
やったァ
予想以上じゃ
ありませんか？

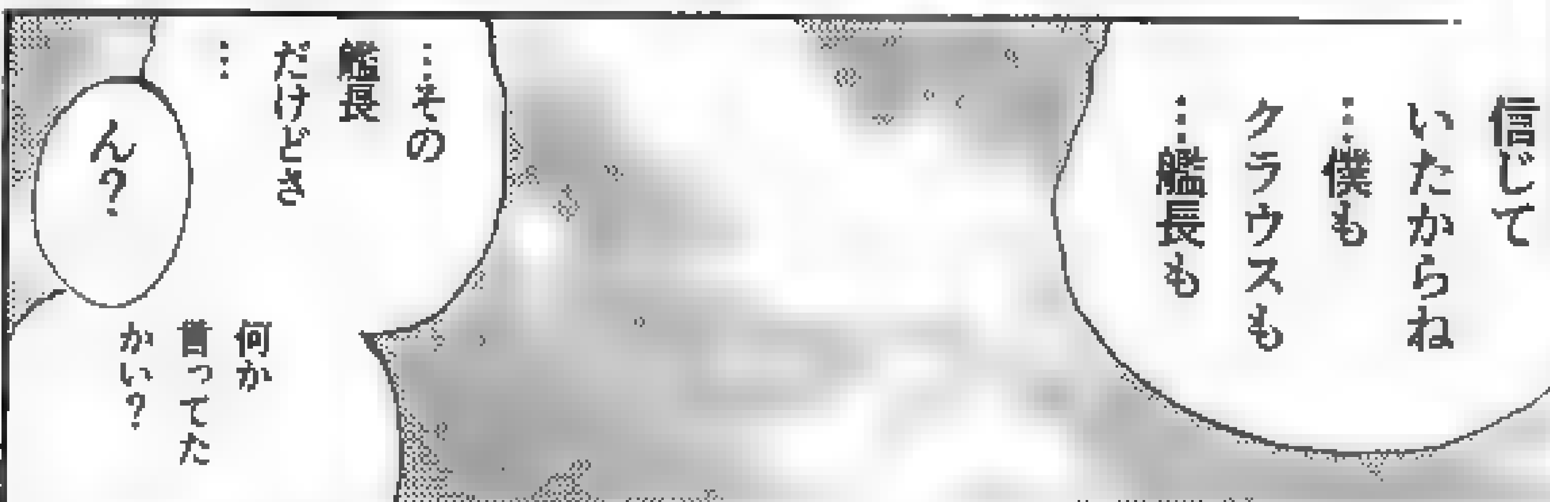

いや…
予想どおりだよ副長…

まだ な…



やあ…
御苦労だったね飛麗…

ああ…
ごめんよ
轟龍
壊しち
まったね
まあいいさ
壊れたものは
直せばいいし





キミに
というわけでは
ないが…





ふん
よくあるセリフだね
だが
真実だよ
俺たちは


ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ


御報告いたします族長様…
ふうん…これで3回目のミスかい
しょうがないねえ
申し訳ございませぬ…
まあいい…しばらく彼らの好きにさせるさ
あの巫女に「門」の場所を突きとめてもらうためにね
オーダーが例の娘と接触…
鮫人が娘の駆る奴らの機械に倒されました…


それに…時を経て
因縁の者たちが巡り会う

実にドラマティックだ
君も
そう思うだろう？


はははははは



そう…

私たちは
いずれ
…闘う
宿命…


目覚めの刻(とき)は近い……
龍虎王……!
龍虎王伝奇 完

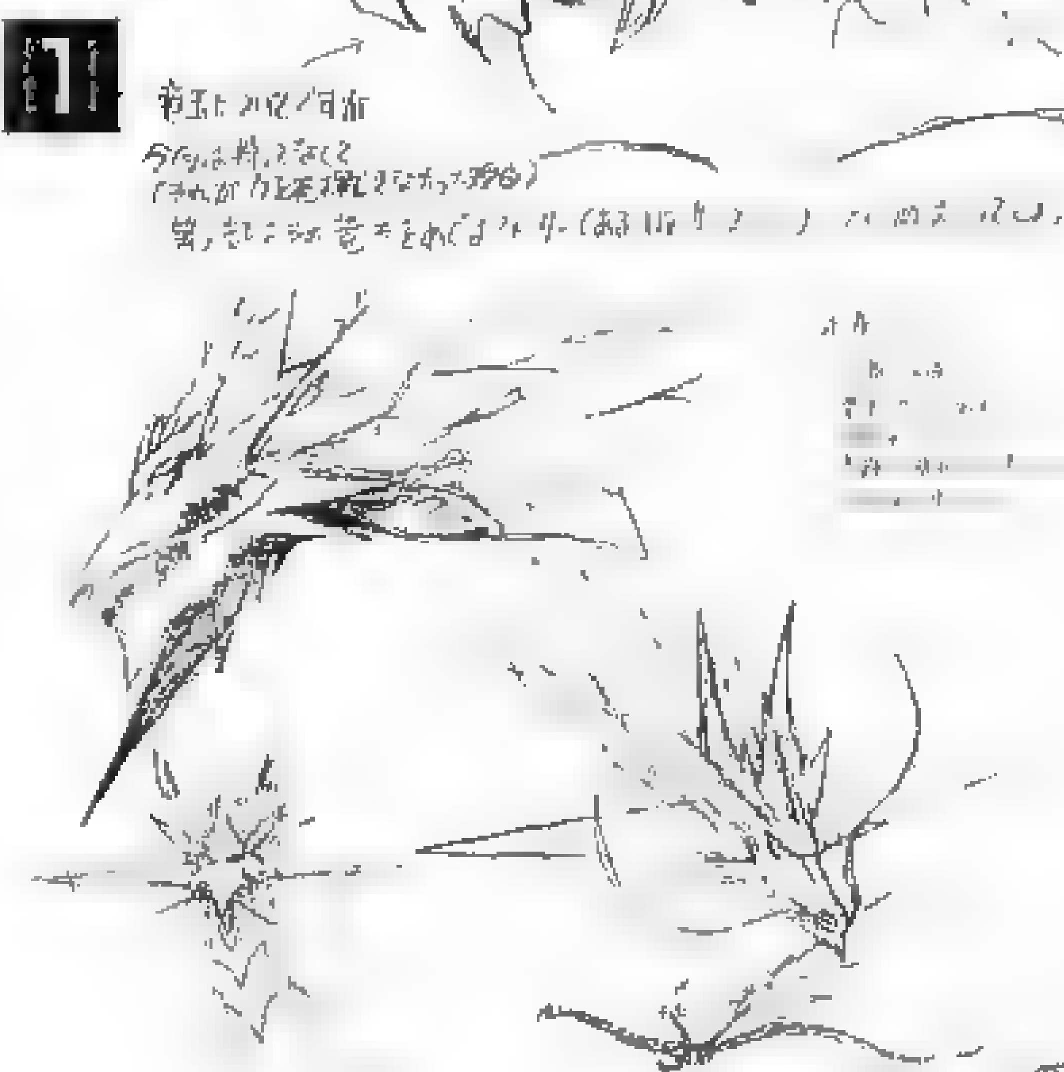
龍虎王伝奇

下巻 ラフスケッチ集

1 万里の長城を粉砕して現れた応龍の超機人。
このネタは第一話の打ち合わせで既に
決まっていました。満を持して登場した第五話は、
描いていて楽しくてしょうがなかったんですが、
同時に言い知れぬ不安も…。
「倒せるんか、これ…？」
無事にやられてくれてホッとしました。



1





そして第二部へ



2

■主人公、飛麗の第一稿。
ここの一家は母が隆馬似で、こちらが文麗似と考えたんですが「目つき鋭く、隆馬似にしましょう」とのことで■に。強いなあ、隆馬のDNA(笑)。

3

■御覧のとおり、この娘は飛麗とは血縁関係にあります(隆馬の弟の娘。飛麗はまだ知りません)。
原案ではグリムズを間に張り合うヤンキー娘だったんですが、それだけでなく剣においても天才型の飛麗と努力型のこの娘で確執があったらオモロいんちゃうかと変更になりました。
事情を知った飛麗から、ケンカのたびに「オバさん」呼ばわりされ、憤慨するという設定でしたが、それもあんまりなので弟の孫娘に変えようなんていってるうちに名字すら出せずに終わってしまいました。
描きたかったのになぁ、この二人(涙)。

5



■エドワード・グリムズ決定稿。
奴の孫とは思えないまともそうな青年ですが、イメージ的にはグリムスの若い頃(笑)。
特にまゆ毛がじいさん似だったりします。



4

龍虎王伝奇 下巻
ラフスケッチ集

6 原作では13歳だったんですが、何かかわいく描けてしまったので「もーちょい幼くしませんか？」と尋ねたら「いーですよ」との御返事が。
てなわけで年齢は10歳です。
魁龍の艦内で龍虎王や妖機炉の管理、お札の作成、果ては敵の探知からナビゲートまでと大忙し。
実はオーダーの最重要人物です。






8 子孫が決まっているのでブランシュタイン家の人は、わりとラクに決まります。
魁龍の副長という設定ですが、隆馬は元々陸軍の人なので、ほとんどの指揮はこの人が取っているんじゃないかと思っています。

7 打ち合わせの頃はただのヒゲの艦長で（ダイテツの御先祖とかの話もあった）、今イチキャラがつかめなかったんですが、ふと「こいつを隆馬にすればええんとちゃうか」と思い立ったらあれよあれよと一番目立つ位置に居座りました。
デザインや登場シーンはまんま沖○艦長のパク…もとへリスペクトですが、クライマックスでは小機人軍団を相手に自ら白兵戦で大立ち回りする予定でした。





9 モデルは担当編集者O氏。
原作者に向かって「むかつく」を連発するとんでもない奴です（笑）。
長いこと御苦労様、そしてありがとう。
またいつか仕事をしよう。
その時までにうっかりぐせを直しておくよーに（笑）。

てなわけで第一部とは違い、長期連載をもくろんだ第二部でしたが、豈図らんや雑誌ごと第二話で撃沈されてしまいました。続き描きたいなあ、ほんまに。南海の巨蛾の超機人とか強敵烏賊蛸王との水中戦とか蛸状海流でのんびり将棋指す話とか考えてたのに…（ろくなモンがないな）。何はともあれお忙しい中、毎回熱い原作を仕上げて下さった寺田さん、お世話になった方々、そして最後まで応援して下さった皆様、

本当にありがとうございました!! またどこかでお会いしましょう!!

原作者 あとがき

この「龍虎王伝奇」で初めて漫画の原作をやらせてもらったわけですが、大変ながらも非常に楽しい作業でした。また、作画の富士原先生もただ単に絵を描くだけでなく、構成や台詞の改良などにご協力いただいたりと、非常に精力的なお仕事をされていました。そういう意味で、「龍虎王伝奇」はバンプレストオリジナル作品でありながら、私達や中島編集長、担当編集の岡氏の合作だと思っています。おかげで打ち合わせも毎回白熱し、いかに文麗をひんむくか……いやいや、龍虎王をどう戦わせていくか議論を重ねたものです。残念ながら、第2部の途中で未完となってしまったのですが、機会があれば、また富士原先生とタッグを組んで続きをやってみたいですね。きっと、その時にV・Bのフルネームもわかることでしょう。最後に、龍虎王のデザインをしてくださったスタジオぬえの宮武一貴氏と、読者の皆様に感謝しつつ、これでひとまずのお別れとさせていただきます。

スーパーロボット大戦プロデューサー

寺田貴信


祝優勝!!!
2003
虎龍王
記念Ver.
じーーん…
まあ今年はおめでとうと
言っておこうかなも
掲載誌休刊の中、
励みになったのが
阪神の快進撃でした。
日本シリーズは残念でしたが
シーズン通じて
夢を見せてくれた
星野猛虎隊に感謝!!!
…次はいつかなぁ…



ACTION COMICS

超機人 龍虎王伝奇（下）

2003年12月28日　第1刷発行（検印廃止）

©BANPRESTO

［原作］
寺田貴信
（バンプレスト）

［作画］
富士原昌幸

［発行者］
諸角 裕

［発行所］
株式会社双葉社
〒162-8540　東京都新宿区東五軒町3番28号
TEL.03(5261)4818(営業)　03(5261)4837(編集)
振替00180-6-117299

［カバーデザイン］
STUDIO108
能島健二

［印刷所］
三晃印刷株式会社

http://www.futabasha.co.jp/
（双葉社の全ての書籍・コミックが買えます）

落丁・乱丁の場合は小社にてお取り替えいたします。
定価はカバーに表示してあります。

ISBN4-575-93866-1 C9979

©Futabasha 2003 Printed in Japan